

2 総務費

4,785,153,041円

項目	ページ
総務管理費	
秘書広報費	172
企画政策費	176
財政管理費	177
情報システム費	179
検査費	180
総務管理費	182
文書法制費	187
人事管理費	198
施設総務費	223
市民安全費	225
市民活動推進費	233
公共交通対策費	248
オリンピック・パラリンピック費	251
会計管理費	252

項目	ページ
徴税費	
市民税等賦課管理費	254
資産税賦課管理費	254
収納管理費	254
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費	256
選挙費	
選挙費	273
統計調査費	
統計調査費	277
監査委員費	
監査委員費	278

総 務

総務費は、企画関係経費や、財政・会計管理経費、本庁舎・公共建築物等の維持管理経費、徴税、戸籍、選挙、統計、職員の人事等に要する経費、その他全般の管理事務経費である。

1 青梅市公式キャラクターを活用した魅力発信

青梅市公式キャラクター「ゆめうめちゃん」を利用したLINEスタンプを作製し、12月11日から販売を開始した。

「ゆめうめちゃん」入り原動機付自転車ナンバープレート（課税標識）を作製し、11月1日から交付した。

市に婚姻届、出生届を提出した方を対象とした「ゆめうめちゃん」入り結婚証、誕生証の発行を、5月1日から開始した。

2 情報発信の充実

機械判読しやすい形式で、二次利用可能なオープンデータの公開を開始した。

3 情報公開制度の一層の充実

青梅市情報公開条例等を改正し、何人への公文書の公開請求権の保障および市政への市の説明責任と公文書の公開義務を明確化した。

4 職員採用試験制度の変更

公務員試験対策が不要な試験問題への変更や、全国各地で受験可能なテストセンター方式を採用するなど、試験制度を変更した。

5 公共建築物の保全、整備

公共建築物改修工事などの工事等 115 件を執行した。また、各課からの依頼により 31 件の大工作業を実施した。

6 自治会連合会との情報交換会

青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定にもとづき、協働による取組を推進するため、引き続き自治会連合会と情報交換会を実施した。

7 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組

パブリックビューイングの開催、エクストリームスポーツやパラスポーツなどの体験、カヌー競技のキャンプ誘致に取り組んだ。

ドイツの歴史あるクリスマスマーケットを再現する青梅クリスマスマーケットの開催や、ドイツ人との交流の機会を創出した。

8 オリジナル婚姻届の配付

市民部女性職員によるプロジェクトチームでデザインした2種類の青梅市オリジナル婚姻届を、10月1日から配付した。

総務管理費

3, 812, 171, 224円

○ 秘書広報費 (179, 271, 196円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 叙位

区 分	氏 名	備 考
従五位	故 大島 健一	平成31年 1月 5日受章・元青梅市議会議員

(2) 叙勲

区 分	氏 名	備 考
旭日双光章	高 橋 勝	平成30年 4月29日受章・元青梅市議会議員
旭日单光章	村 上 光 永	平成30年 6月 1日受章・元青梅市議会議員
瑞宝双光章	故 清 水 三 郎	平成30年 6月 8日受章・元 青 梅 市 助 役

(3) 表彰条例にもとづく表彰

条例第4条第1項第3号および第9条該当（行政委員会委員）

職 名	氏 名	表 彰 年 月 日
固定資産評価審査委員会委員	松 浦 幸 一	平成30年 5月11日

(4) 表彰審査委員会開催状況

委員会開催年月日	審 査 内 容
平成30年 4月10日	行政委員会委員退任に伴う表彰 1件

2 都市提携関係経費

(1) 姉妹都市交流関係事業

第17回青少年友好親善使節団の派遣（8月8日～8月17日）

野島資雄青梅市議会副議長を団長とする第17回青梅市青少年友好親善使節団の一行12人が、8月8日から8月17日までポッパルト市を訪問し、ポッパルト市民の家庭にホームステイしながら市民との交流を深めた。

滞在中は、ポッパルト市にある学校（カント・ギムナジウム）を訪れて同世代交流やライン河畔の姉妹都市公園等の市内施設の見学を行った。

また、帰国後は派遣報告会を開催し、広く市民に対しても姉妹都市への理解を深めた。

なお、団員選考は対象年齢を中学2年生から当該年度に20歳を迎える方までとし、公募により行った。

青少年友好親善使節団員

氏名	性別	年齢	ホームステイ先	備考
野島資雄	男	55歳	ロース 宅	団長・青梅市議会副議長
木村 完	男	19歳	クベック 宅	団員・東京大学1年
須崎 茉里奈	女	19歳	ボッシュ 宅	〃・University of Maryland University College
矢ヶ崎 きらら	女	19歳	マテルナ 宅	〃・桜美林大学2年
長井 夕奈	女	18歳	ベアシュ 宅	〃・都立羽村高等学校3年
浅井 初音	女	15歳	フォークト 宅	〃・都立青梅総合高等学校1年
大瀬良 優菜	女	14歳	ポーツ 宅	〃・新町中学校3年
菅野 優香	女	15歳	ルドルフ 宅	〃・新町中学校3年
堀江 桜	女	14歳	イエッケル 宅	〃・新町中学校3年
池田 愛祈	男	14歳	ヘニツヒ 宅	〃・新町中学校2年
中村 美月	女	13歳	ロスカント/ナッターマン 宅	〃・泉中学校2年
小山 高義	男	56歳	シュナイダー 宅	引率・企画部長

(2) 青梅マラソン大会受入れ支援

2月17日に開催された第53回青梅マラソン大会に、中国北京市から唐維紅団長ら9名が参加し、マラソン大会を中心に市民交流を行った。受入れに当たっては、青梅市日本中国友好協会の協力のもと、大会参加の支援を行った。

3 国際交流振興関係経費

国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区分	件数	援助団体(件名)	援助額
海外派遣事業	1	青梅市日本中国友好協会(第8次市民友好訪中団)	300
語学研修事業	2	青梅・ポッパルト友好協会(ドイツ語講座)	50
		青梅市日本中国友好協会(中国語講座)	100
文化交流事業	1	国際交流の広場実行委員会(第23回国際交流の広場)	100
国際交流推進団体援助	1	青梅横田交流クラブ(横田基地ツアー)	50
合計	5		600

4 広報関係経費

(1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号 43,090部

5月1日号から6月1日号まで43,000部

6月15日号から12月15日号まで42,400部

1月1日号から3月1日号まで41,850部

3月15日号から41,450部

(歳出 2 総務費)

発行回数 24回（毎月1日・15日）

内訳：8ページ6回、10ページ8回、12ページ6回、14ページ4回

配布方法 朝日、毎日、読売、産経、東京、日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

また、新聞を取っていない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。なお、駅については再補充を行った。

(2) 公共施設見学会の実施

市政に関する理解を深めてもらうことを目的として施設見学会を行った。

見学場所 青梅市中央図書館、青梅市役所

実施回数 2回（うち青梅市中央図書館は、小学生の親子を対象に開催）

参加人数 青梅市中央図書館6組14人、青梅市役所7人

(3) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデイジー（DAISY）方式で録音したCDを送付した。

委託業者 特定非営利活動法人 青梅音訳の会

録音回数 24回

制作本数 延べ740本

1回平均利用者数 31人

(4) 報道機関との関係

記者クラブ加盟11社および地域報道機関4社に対し、定例記者会見4回を実施した。また、市政情報やイベント情報などの情報提供を行った。

5 地域の魅力発信事業経費

(1) 青梅市親善大使

青梅市親善大使である篠原ともえ氏から、新成人へのビデオレターおよび観梅市民まつり開催に当たりお祝いのメッセージをいただいた。

(2) 青梅市公式キャラクター

篠原ともえ氏のデザインによる青梅市公式キャラクターゆめうめちゃんを利用したLINEスタンプを作製し販売を開始した。

(3) 青梅市カレンダー

卓上型カレンダー（A5判）を8,000部作成し、青梅市産業観光まつり等の市内外のイベントや本庁舎および各市民センターの窓口で配布した。

カレンダーに使用した写真は、「青梅市の魅力が伝わる写真」として公募した。

6 自治体間交流事業経費

青梅・南相馬スクラム支援子ども交流事業

スクラム支援交流団体である南相馬市の小学生を招待し、御岳山での市内小学生との交流を中心とした「夏休み青梅子ども体験塾」を2泊3日で実施した。

(1) 主な実施内容

1日目（8月21日）

歓迎会、ムササビ観察会

2日目（8月22日）

市内小学生との交流プログラム（御岳山体験スタンプラリー、花火など）

3日目（8月23日）

東京湾クルーズ

(2) 参加児童数

（単位：人）

自治体	学年	男	女	計	合計	備考
南相馬市	5年生	3	6	9	20	南相馬市内5校からの参加
	6年生	5	6	11		
青梅市	5年生	3	6	9	20	青梅市内8校からの参加 市外1校からの参加
	6年生	9	2	11		
合計		20	20	40	40	

7 地域活性化関係経費

(1) 特製クリアファイル

Ome Blue（青梅ブルー）クリアファイル（A4判）を11,000部作製し、配布した。

また、転入者へのおもてなしとして、市内温浴施設や公共施設の利用券等をクリアファイルに封入し贈呈した。

(2) 結婚支援事業費補助金

結婚を希望する独身の男女を対象として団体等が実施する結婚支援事業に対し、補助を行い、結婚を希望する市民に出会いの場を提供した。

結婚支援事業援助状況

（単位：千円）

援助団体	事業名	援助額
（一社）青梅市観光協会	御岳山へ行こう！ 婚活パワースポット巡り！！	200
西の風新聞社婚活応援隊	クリスマスパーティー	148
合計		348

企画関係経費

1 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

(1) 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八王子支社に対して要望を行った。(8月22日)

(2) 共同事業

西多摩地域広域行政圏体育大会や西多摩地域市町村立図書館広域利用事業、移住・定住促進事業等を実施した。

(3) 会議の開催

ア 協議会等

協議会(市町村長会議)、審議会(市町村議員会議)、副市町村長会、幹事会(企画担当部課長会議)、事務局会議(企画担当係長会議)を開催した。

イ 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会、体育大会委員会等を開催した。

2 職員提案制度

職員の創意工夫を奨励し、市民サービスの向上、職員の勤労意欲の高揚や業務改善を図るため、一般提案および課題提案を募集し、年3回に区分し審査を実施した。

提案件数 6件(一般提案5件、課題提案1件)

褒賞提案 3件(一般提案3件、課題提案0件)

3 子ども議会

議場を使用し、7月27日に「いじめゼロ宣言・子ども議会」を開催した。

4 青梅市人口ビジョン 青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

まち・ひと・しごと創生法にもとづき、第6次青梅市総合長期計画を基本として策定した青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に当たり、幅広く意見を取り入れることを目的として、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を開催した。

(1) 懇談会開催状況

8月8日および2月14日の2回開催した。

(2) 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小澤 順一郎	産業界		◎森田 昇	金融機関	
田谷 雅弘	行政機関		徳武 秀明	労働団体	
○加藤 めぐみ	教育機関				

◎は会長、○は副会長

5 公共施設等総合管理計画の推進

公共施設等総合管理計画を推進するため、「青梅市公共施設等総合管理計画推進本部会議」を5月29日、6月26日および8月28日の計3回開催した。

6 東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画の検討

東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想にもとづき、市民意見の聴取や、民間事業者による土地活用提案を募集した。

7 市民と市長との懇談会の開催

市民の意見を市政に反映させるため、第16回市民と市長との懇談会を開催し、地域の課題について懇談を行った。また、新たに子育て支援センターにて、子育て世代と市長との懇談会を行った。

(単位：人)

開催日	会場	参加者数	開催日	会場	参加者数
10.25	成木市民センター	55	11.7	河辺市民センター	18
10.30	東青梅市民センター	48	11.8	沢井市民センター	48
11.5	子育て支援センター	13	11.14	今井市民センター	40
11.5	青梅市民センター	21	合計		243

○ 財政管理費 (116,775,254円)

[財政課]

1 財政管理経費

財務書類作成等支援委託

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市財務書類作成等支援業務委託	財務書類等の作成および予算編成への活用等についての助言	827千円	㈱PBAソリューション	4.1~3.31

(歳出 2 総務費)

2 行財政改革推進経費

(1) 青梅市行財政改革推進委員会

ア 青梅市行財政改革推進委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
川合 純	知識経験者		土屋 喜夫	各種団体代表	
山中 眞一郎			◎ 菊池 一夫	経営者代表	
原島 正之			大住 修司	労働組合代表	
○ 水村 美穂子			鳥居 塚 卓	公募委員	
加羽 澤 綾	各種団体代表	北島 朋子			

任期：平成29年7月1日～令和元年6月30日 ◎は委員長、○は職務代理者

イ 青梅市行財政改革推進委員会開催状況

月日	内 容
7.30	1 青梅市行財政改革推進プラン（平成30年度改定版）取組状況について 2 青梅市行財政改革推進委員会・平成30年度運営方法について 3 青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）取組状況に対する検証事業の選定について
10. 4	1 青梅市行財政改革推進プラン取組状況の検証について（1事業） 2 第3回委員会における検証項目の選定について
11.12	青梅市行財政改革推進プラン取組状況の検証について（1事業）
2.18	青梅市行財政改革推進プラン取組状況等の検証結果のまとめについて（2事業）

※ 平成31年3月20日に、青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）取組状況等に対する検証結果報告書について、委員長から市長に対し報告した。

(2) 青梅市行財政改革推進本部

月日	内 容
4.24	1 平成30年度行政評価対象事務事業について 2 平成30年度行政評価実施スケジュールについて
6.26	1 青梅市行財政改革推進プラン（平成30年度改定版）について 2 青梅市行財政改革推進委員会において取り上げる「行財政改革推進プラン」検証項目について
9. 4	1 平成30年度行政評価事業に対する一次評価結果について 2 青梅市行財政改革推進本部における二次評価について
3.20	1 青梅市行財政改革推進委員会から提出された「青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）取組状況等に対する検証結果報告書」および指示事項について 2 平成30年度「青梅市補助金等の見直しに関する指針」にもとづく補助金等の見直しにかかるチェックシート集計結果について 3 平成28年度青梅市行財政改革推進本部指示事項に対する平成30年度取組み状況および指示事項について

3 ふるさと納税経費

ふるさと納税業務委託

インターネットによるふるさと納税の受付および1万円以上寄付された個人の方に謝礼品を送付するため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

委託名称	委託内容	金額	受注者	契約期間
ふるさと納税に係る業務委託（包括プラン）	ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、謝礼品発送業務等	11,521千円	(株)トラストバンク	4.1~3.31

○ 情報システム費（493,711,898円） [情報システム課]

1 情報化推進経費

(1) 情報化の推進

地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続している総合行政ネットワーク（LGWAN）について、第三次から第四次へ移行するための対応を行った。

(2) 情報セキュリティポリシーの運用

ア 情報セキュリティ研修の実施

情報セキュリティ対策の推進を図るため、情報セキュリティ研修を実施した。
また、地方公共団体情報システム機構主催のeラーニングによる情報セキュリティ研修を活用し、情報セキュリティ知識の向上に努めた。

イ 情報セキュリティ内部監査の実施

27部署を対象に情報セキュリティ監査委員会により情報セキュリティ内部監査を実施し、情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証した。

ウ 情報安全管理

ネットワークやシステムの安全性を検証するため、擬似侵入攻撃等による情報セキュリティ検査を実施した。

2 システム管理経費

基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの効率的かつ安定的な運用を行った。

○ 検 査 費 (19,738,207円)

[検査担当]

検査事務経費

平成30年度検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、全会計合わせて107件、31億6,959万4千円となり前年度に比較し件数で16件減、金額では10億2,773万6千円の増となった。

1 工事検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	33	564,936
建 築 工 事	14	1,132,065
設 備 工 事	15	911,895
電 気 工 事	4	220,967
塗 装 工 事	1	9,169
植 栽 工 事	2	10,495
合 計	69	2,849,527

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
下 水 道 工 事	13	137,361
建 築 工 事	0	0
設 備 工 事	5	36,348
電 気 工 事	0	0
塗 装 工 事	0	0
植 栽 工 事	0	0
合 計	18	173,709

2 委託検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	9	40,742
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	3	24,303
そ の 他 委 託	5	67,735
合 計	17	132,780

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	3	13,578
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	0	0
合 計	3	13,578

3 諸物品購入検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
議 会 費	5	357	商 工 費	19	6,962
総 務 費	111	31,894	土 木 費	13	16,817
民 生 費	23	9,592	消 防 費	17	24,628
衛 生 費	43	15,077	教 育 費	155	140,946
農 林 水 産 業 費	11	3,194	合 計	397	249,467

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
国 民 健 康 保 険	19	4,149	後 期 高 齢 者 医 療	5	889
下 水 道 事 業	3	1,515	介 護 保 険	15	2,860
			合 計	42	9,413

(3) 企業会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
モーターボート競走事業	11	39,625

(歳出 2 総務費)

○ 総務管理費 (510,765,135円)

[総務契約課]

1 契約事務経費

平成30年度総務契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、全会計の件数で2,039件（前年度比19件増）、また金額では8,788,733千円（前年度比570,783千円増）となり、前年度と比較してみると、件数で0.9パーセントの増、また金額では6.9パーセントの増であった。

なお、工事、委託、物品等の各契約実績は、次のとおりである。

(1) 工事請負契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区分	市内発注		市外発注		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
土木工事	57	707,379	9	7,225	66	714,604
建築工事	43	1,196,643	5	6,185	48	1,202,828
設備工事	26	95,964	9	262,329	35	358,293
電気工事	5	218,148	8	10,370	13	228,518
塗装工事	3	11,055	1	1,069	4	12,124
植栽工事	2	10,495	0	0	2	10,495
計	136	2,239,684	32	287,178	168	2,526,862
構成比	81.0	88.6	19.0	11.4	100	100

イ 特別会計（モーターボート競走事業会計を含まない。） (単位：件、千円、%)

区分	市内発注		市外発注		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
土木工事	35	161,823	48	107,428	83	269,251
建築工事	0	0	0	0	0	0
設備工事	5	36,348	0	0	5	36,348
電気工事	0	0	0	0	0	0
塗装工事	0	0	0	0	0	0
植栽工事	0	0	0	0	0	0
計	40	198,171	48	107,428	88	305,599
構成比	45.5	64.8	54.5	35.2	100	100

(2) 工事関係委託契約

ア 一般会計

(単位：件、千円、%)

区分	市内発注		市外発注		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
設計委託	4	9,058	7	33,045	11	42,103
地質調査委託	0	0	0	0	0	0
測量委託	16	46,074	0	0	16	46,074
その他委託	1	49,680	7	47,287	8	96,967
計	21	104,812	14	80,332	35	185,144
構成比	60.0	56.6	40.0	43.4	100	100

イ 特別会計（モーターボート競走事業会計を含まない。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	6	14,952	6	14,952
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	0	0	0	0	0	0
そ の 他 委 託	0	0	0	0	0	0
計	0	0	6	14,952	6	14,952
構 成 比	0.0	0.0	100.0	100.0	100	100

(3) 業務委託契約等（特別会計およびモーターボート競走事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	255	651,128	180	710,465	435	1,361,593
電 子 計 算	5	1,191	78	214,676	83	215,867
そ の 他 業 務	154	1,900,978	178	640,354	332	2,541,332
賃 貸 借 等	11	499	146	636,216	157	636,715
計	425	2,553,796	582	2,201,711	1,007	4,755,507
構 成 比	42.2	53.7	57.8	46.3	100	100

(4) 物品購入、修理等の契約（特別会計およびモーターボート競走事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計		
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	
総 価 契 約	報 償 費	9	2,956	0	0	9	2,956
	需 用 費	274	231,799	166	205,854	440	437,653
	原 材 料 費	4	1,657	2	504	6	2,161
	備 品 購 入 費	105	59,896	82	204,583	187	264,479
	計	392	296,308	250	410,941	642	707,249
単 価 契 約	59	143,101	34	150,319	93	293,420	
合 計	451	439,409	284	561,260	735	1,000,669	
構 成 比	61.4	43.9	38.6	56.1	100	100	

(5) 小規模契約希望業者の登録数

年 度 末 現 在 登 録 数		
工 事	物 品	合 計
9 件	28 件	37 件

（歳出 2 総務費）

2 市有財産管理経費

(1) 財産評価委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
岡田 武雄	知識経験者		◎ 石川 優子	知識経験者	
○ 松浦 幸一	固定資産評価 審査委員会 の委員	4.19退任	大平 官		
○ 守谷 憲太郎		4.20就任	岡崎 敬一		
松永 重徳	知識経験者				

任期：平成29年7月1日～令和元年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	協議・諮問事項
5.22	6	用地取得（公共下水道第3期事業区域整備事業用地以下2件）に伴う評価について
8.3	5	市有地（東青梅4丁目地内以下4件）の処分に伴う評価について
11.5	6	1 用地取得（今井2丁目地内）に伴う評価について 2 市有地（大門3丁目地内以下3件）の処分に伴う評価について
12.13	6	1 市有物件（東青梅4丁目地内）の処分に伴う評価について 2 市有地（天ヶ瀬町地内以下2件）の処分に伴う評価について

(3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可		使用貸借契約		賃貸借契約	
許可	1,035	貸付	70	貸付	61
		借受	70	借受	134

※ 公有財産の使用許可は平成30年度中の許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は平成31年3月31日現在の契約件数

(4) 土地、建物の取得および処分

ア 取得した土地

(単位：㎡)

使用目的	地積	所在地	取得理由および取得日
旧北小曾木ふれあいセンター用地	279.00	成木8丁目675番1	交換 5.28
公共下水道事業用地	78.00	柚木町3丁目752番11	買収 7.6
東青梅2丁目諸事業用地	143.63	東青梅2丁目3番2	買収 9.21
調節池設置用地	823.00	今井2丁目1141番4	買収 12.28
合計	1,323.63		

イ 処分した土地

(単位：㎡)

旧使用目的	地積	所在地	処分先および処分した日
旧北小曾木ふれあいセンター用地	208 00	成木8丁目669番2外1筆	民間 5.28
廃道敷	241 83	畑中2丁目587番8外3筆	民間 6.26
廃道敷	197 00	日向和田1丁目5番5外1筆	民間 7.30
廃道敷	34 45	大門1丁目797番3	民間 10.12
廃道敷	14 00	柚木町2丁目510番4	民間 10.16
廃道敷	25 00	梅郷6丁目1521番5	民間 10.17
廃道敷	53 00	長淵5丁目1081番6	民間 11.2
都市計画道路3・4・4号線代替地	324 99	天ヶ瀬町1089番18外1筆	民間 11.9
新町5丁目地内諸事業用地	479 89	新町5丁目7番9	民間 11.9
裏宿町諸事業用地	9 90	裏宿町899番5	民間 11.14
廃道敷	22 63	畑中3丁目606番5	民間 12.4
旧青梅市民会館残地	15 02	上町374番5	民間 12.12
廃道敷	8 81	今井1丁目186番3	民間 12.20
廃道敷	11 79	富岡1丁目112番3	民間 12.28
廃道敷	14 00	西分町3丁目65番7	民間 1.21
廃道敷	8 45	畑中3丁目611番2	民間 1.25
廃道敷	103 00	長淵2丁目610番3	民間 3.4
廃道敷	6 91	大門1丁目798番3	民間 3.7
都市計画道路3・4・4号線代替地	218 24	天ヶ瀬町1148番23	民間 3.28
合計	1,996 91		

ウ 取得した建物

(単位：㎡)

建物名	面積	所在地	主要構造	備考
青梅市文化交流センター	3,119 17	上町374番	鉄筋コンクリート	新築
青梅市し尿処理場	109 65	黒沢1丁目697番	鉄筋コンクリート	増築
合計	3,228 82			

エ 処分した建物

(単位：㎡)

建物名	面積	所在地	主要構造	備考
東青梅住宅	141 09	東青梅5丁目18番10	コンクリートブロック造	解体
梅園町第2住宅	33 10	裏宿町879番1	木造	解体
合計	174 19			

(5) 国土利用計画法による土地売買等届出

土地売買等届出受理件数

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
届出 件数	期限内	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	5 (0)
	期限後	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	6 (1)

※ () 内は、市街化調整区域内の件数 (内数)

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

3 自動車等管理経費

庁用自動車等交通事故損害賠償金関係

(単位：円)

事故発生年月日	事故発生場所	損害賠償金	備考
H30. 8. 6	青梅市長淵6丁目地内	131,555	
H30. 9. 18	青梅市勝沼3丁目地内	227,792	
H30. 12. 1	青梅市東青梅3丁目地内	257,327	物件損害分
H30. 12. 1	青梅市東青梅3丁目地内	39,220	人身損害分
合 計		655,894	

4 庁舎等施設整備経費

(1) 施設修繕 2,073千円 (河辺町南自治会館空調機交換修繕)

(2) 委託業務 291千円 (旧山一ハウスアスベスト含有調査委託)

(3) 工事費

(単位：千円)

種別	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
市単	河辺町南自治会館 改修工事	内装および屋上防水改修 (鉄筋コンクリート造平家建て 延べ面積338㎡)	12,004	㈱山崎工務店	1.18 ～ 3.28

(4) ブロック塀等改修工事費

(単位：千円)

種別	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
市単	本町駐車場 コンクリートブロック塀等 改修工事	本町駐車場の既存コンクリートブ ロック塀等撤去、目かくしフェンス およびバリケード設置	2,970	㈱小椋建設	2. 1 ～ 3.15
	住江町駐車場他 コンクリートブロック塀 改修工事	住江町駐車場の既存コンクリート ブロック塀補強工事および長淵倉 庫既存コンクリートブロック塀改 修	410	㈱小椋建設	2.14 ～ 3.28
合 計			3,380		

1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、青梅市個人情報保護条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

(1) 情報公開

ア 公文書公開の実施状況

(単位：件)

区 分 (実施機関)	公開請求 件数	公開請求 公文書 件名数	決 定 内 訳						公開の方法 (公開および 部分公開)			取 下 げ 件 数
			公開	部分公開	非公開	不存在	その他	計	閲覧	視聴	交付	
市 長	64	83	32	30	3	2		67	1		61	3
病院事業管理者	6	4	1	3	1			5			4	1
教 育 委 員 会	17	19	4	12	1			17			16	
選挙管理委員会												
監 査 委 員												
農 業 委 員 会												
固定資産評価審査委員会												
議 会												
合 計	87	106	37	45	5	2		89	1		81	4

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが3件ある。

イ 部分公開決定および非公開決定における非公開情報内訳

(条例第9条第1項各号)

非公開情報	件 数			非公開情報	件 数		
	部分 公開	非公開	計		部分 公開	非公開	計
1号 個人情報	30	2	32	3号ウ 合議制機関等情報	3	—	3
2号 法人等情報	25	1	26	3号エ 行政運営情報	8	4	12
3号ア 国等協力関係情報	1	—	1	4号 公共の安全情報	1	—	1
3号イ 意思形成過程情報	2	1	3	5号 法令秘情報	—	—	—

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および部分公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

ウ 請求者の内訳

(単位：人)

市内在住者	市内法人等	市内在勤者	市内在学者	利害関係人	合 計
47	23	—	—	17	87

※ 請求書1件で複数の実施機関に公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と請求者の内訳は一致しない。

(歳出 2 総 務 費)

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実施機関	届出件数	本人以外収集	目的外利用等
市長	658 (154)	300	185
病院事業管理者	36 (6)	12	6
教育委員会	160 (23)	25	13
選挙管理委員会	8 (0)	5	5
監査委員	2 (0)	1	0
農業委員会	6 (0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 (0)	0	0
議会	6 (0)	1	1
合計	877 (183)	346	211

※ 届出件数の () 内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区分	請求件数	決定内容				開示の方法			訂正等の内訳			取下げ
		承認	一部承認	不承認	計	閲覧	視聴	交付	訂正	削除	中止	
開示請求	32	15	13	3	31	1	—	27				—
訂正等	—	—	—	—	—				—	—	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが3件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが4件ある。

(3) 審査請求の状況

実施機関	情報公開請求	保有個人情報開示請求
市長	0	3

(4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

ア 審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
加羽澤綾	市民		安孫子謙三	知識経験者	
川村俊介			◎石川芳彦		
小林達也			○小山正俊		
安光葉子			松永初音		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 審議会開催状況

区 分	主 な 審 議 等 の 内 容
第 1 回 審 議 会 (5.10)	1 正副会長の選出 2 青梅市情報公開条例の改正について（諮問） 3 青梅市個人情報保護条例の改正について（諮問）
第 2 回 審 議 会 (5.25)	1 青梅市情報公開条例の改正について 2 青梅市個人情報保護条例の改正について 3 東京都市圏パーソントリップ調査事務にかかる保有個人情報の外部提供および外部提供にかかる本人通知の省略について（諮問） 4 保有個人情報取扱事務届出報告
第 3 回 審 議 会 (8.21)	1 保有個人情報取扱事務届出報告 2 「青梅市情報公開条例および青梅市個人情報保護条例の改正」にかかる意見募集の結果について 3 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会条例等の一部改正について
第 4 回 審 議 会 (12.19)	1 保有個人情報取扱事務届出報告
第 5 回 審 議 会 (2.8)	1 診療録事務にかかる保有個人情報のオンライン結合による外部提供について（諮問） 2 公文書の公開を請求する権利の濫用の適用にかかるガイドラインの作成について（諮問） 3 保有個人情報取扱事務届出報告

(5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		飛 弾 直 文	
○ 志 村 啓 文		橋 本 基 弘	

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 (答申日)
	諮問年月日		
青梅市長が平成29年8月23日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29. 9. 15	30. 3. 29	一部認容 一部棄却 (30. 6. 8)
	29.10. 4		
青梅市長が平成29年7月21日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29.10. 5	30. 3. 29	棄 却 (30. 6. 8)
	29.10.19		
青梅市病院事業管理者が平成29年8月23日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29.11.22	30. 7. 6	棄 却 (30. 9.20)
	29.12.19		
青梅市病院事業管理者が平成29年9月25日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29.12.25	30. 7. 6	一部認容 一部棄却 (30. 9.20)
	30. 1.11		

(歳出 2 総務費)

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 (答申日)
	諮問年月日		
青梅市長が平成29年9月25日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書公開決定処分にかかる審査請求について	29.12.25	30.7.6	認 容 (30.9.20)
	30.1.24		
青梅市長が平成29年12月19日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する一部承認決定処分にかかる審査請求について	30.3.20	30.7.6	棄 却 (30.10.5)
	30.5.7		
青梅市長が平成29年12月11日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する承認決定処分にかかる審査請求について	30.4.6	—	却 下 (30.5.7)
	—		
青梅市長が平成30年4月19日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する一部承認決定処分にかかる審査請求について	30.5.8	30.7.6	棄 却 (30.10.5)
	30.5.31		
青梅市長が平成30年5月8日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する一部承認決定処分にかかる審査請求について	30.6.20	30.10.14	棄 却 (31.2.8)
	30.8.8		

2 固定資産評価審査委員会経費

(1) 青梅市固定資産評価審査委員会委員

氏 名	任 期	備 考
◎ 守 谷 憲 太 郎	H28.10.13～R 1.10.12	第2期
○ 武 藤 宏 治	H30.4.1～R 3.3.31	第2期
品 川 真 理	H30.4.1～R 3.3.31	第2期
濱 野 孝 之	H28.4.1～H31.3.31	第1期
安 藤 秀 明	H29.12.24～R 2.12.23	第1期
小 山 章	H30.4.1～R 3.3.31	第1期

◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 委員会の開催回数 1 回

(3) 合議体の開催回数 0 回

(4) 固定資産審査申出状況

(単位：件)

区 分	審査申出件数	取 下 げ	却 下	棄 却	容 認	審査継続
土 地	1	1	0	0	0	0
家 屋	0	0	0	0	0	0
償 却 資 産	0	0	0	0	0	0
計	1	1	0	0	0	0

3 文書管理経費

(1) 文書管理事務

青梅市文書管理規程に従い、文書管理システムにより文書事務を適正に行うとともに、文書の施行等に当たり、本市の公文規程に沿った文書審査を行った。

ファイリングシステムの運用状況、文書類の保管状況を確認するため、事務室内等にある文書類の現状調査を実施した。

各課から発送される郵便物を処理した。

(2) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内 訳	
	文書法制課負担額 (A)	他 課 負 担 額 (B)
18,246,454 円	13,058,150 円	5,188,304 円

(3) 市議会の招集

平成29年青梅市議会定例会（会期〔平成29年5月10日～平成30年4月30日〕356日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 (市 長 提 案)
4 月 臨時 議 会	4. 3 (1日間)	青梅市新生涯学習施設(仮称)新築工事にかかる契約の締結について以下3件

平成30年青梅市議会定例会（会期〔平成30年5月11日～平成31年4月30日〕355日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 (市 長 提 案)
5 月 招 集 議 会	5. 11 (1日間)	青梅市表彰条例にもとづく表彰の執行について
6 月 定 例 議 会	6. 8～ 6. 25 (18日間)	平成30年度青梅市一般会計補正予算(第1号)以下11件
9 月 定 例 議 会	9. 6～ 10. 3 (28日間)	平成30年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下25件
12 月 定 例 議 会	12. 3～ 12. 18 (16日間)	平成30年度青梅市一般会計補正予算(第3号)以下38件
平成31年2月 定 例 議 会	2. 20～ 3. 25 (34日間)	平成31年度青梅市一般会計予算以下34件

(4) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専決番号	件名	専決年月日	報告年月日
平成30年専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	30. 9. 25	30. 9. 27
平成30年専決第5号	和解および損害賠償額の決定について	30. 11. 15	30. 11. 19
平成31年専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	31. 1. 17	31. 2. 14
平成31年専決第2号	和解および損害賠償額の決定について	31. 2. 26	31. 2. 27
平成31年専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	31. 3. 14	31. 3. 22
平成31年専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	31. 3. 20	31. 3. 22
平成31年専決第5号	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	31. 3. 31	31. 4. 9
平成31年専決第6号	青梅市市税条例の一部を改正する条例	31. 3. 31	31. 4. 9

4 法制事務経費

(1) 行政争訟

平成30年度中における行政不服審査法等にもとづく市長に対する審査請求は、なされなかった。

(2) 青梅市行政不服審査会

ア 審査会委員

氏名	備考	氏名	備考
伊東健次		飛弾直文	
志村啓文		橋本基弘	

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日

イ 審査請求の審査状況

審査請求をされなかったため、審査会は開催されなかった。

(3) 顧問弁護士

法律問題等について適正な行政の執行を図るため、次の者を顧問弁護士に委嘱し、助言および指導を受けた。

ア 顧問弁護士氏名 橋本 勇

イ 法律相談の依頼課および件数

文書法制課1件、法務担当15件（秘書広報課1件、総務契約課1件、職員課3件、生活福祉課1件、高齢介護課1件、障がい者福祉課1件、子育て推進課1件、子ども家庭支援課2件、都市整備部管理課1件、社会教育課1件、市立学校1件、総合病院事務局管理課1件）

合計16件

ウ 争訟関係

平成30年度中における訴訟事件は、次のとおりであった。

また、訴訟行為については顧問弁護士等に委任した。

事 件 名	訴えの 年月日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
平成28年（行ウ）第552号 固定資産評価審査決定取消請求事件	28. 11. 25	被 告	東京地方裁判所	30. 5. 17 市側勝訴
平成30年（行ウ）第263号 生活保護基準引下げ違憲処分取消等請求事件	30. 7. 2	被 告	東京地方裁判所	審 理 継 続
平成30年（ワ）第2360号 損害賠償請求（交通）事件	30. 11. 6	被 告	東京地方裁判所 立 川 支 部	審 理 継 続

(4) 条例等の制定改廃

ア 条例

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
平成 30 年 27	青梅市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	30. 6. 15	公布の日
28	青梅市議会議員および青梅市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	30. 6. 29	公布の日 31. 3. 1
29	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	30. 6. 29	※
	※ 公布の日、30. 10. 1、31. 1. 1、31. 4. 1、31. 10. 1、32. 4. 1、32. 10. 1、33. 1. 1、33. 10. 1、34. 10. 1、生産性向上特別措置法（平成30年法律第25号）の施行の日またはこの条例の公布の日のいずれか遅い日、都市再生特別措置法等の一部を改正する法律（平成30年法律第22号）の施行の日またはこの条例の公布の日のいずれか遅い日		
30	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	30. 6. 29	30. 8. 1
31	青梅市情報公開条例	30. 10. 12	31. 4. 1
32	青梅市個人情報保護条例の一部を改正する条例	30. 10. 12	31. 4. 1
33	青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会条例等の一部を改正する条例	30. 10. 12	31. 4. 1
34	青梅市文化交流センター条例	30. 10. 12	公布の日から起算して9月を超えない範囲内において委員会規則で定める日
平成 31 年 1	青梅市組織条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	31. 4. 1
2	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	公布の日
3	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	公布の日 31. 4. 1

(歳出 2 総務費)

条例番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
平成31年 4	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	公布の日 31. 4. 1
5	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	公布の日 31. 4. 1
6	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	公布の日 31. 4. 1
7	青梅市福祉センター条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	31. 4. 1
8	青梅市学童保育所条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	31. 4. 1
9	青梅市しろまえ児童学園条例を廃止する条例	31. 1. 4	31. 4. 1
10	青梅市健康センター条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	31. 4. 1
11	青梅市墓地公園条例	31. 1. 4	31. 4. 1
12	青梅市公園条例等の一部を改正する条例	31. 1. 4	公布の日 31. 4. 1
13	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	31. 1. 4	31. 4. 1
14	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	31. 3. 1	31. 4. 1
15	青梅市議会委員会条例の一部を改正する条例	31. 3. 20	31. 4. 1
16	青梅市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	31. 3. 25	31. 4. 1
17	青梅市児童育成手当条例等の一部を改正する条例	31. 3. 25	公布の日
18	青梅市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	31. 3. 25	公布の日
19	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	31. 3. 25	31. 4. 1
20	青梅市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	31. 3. 25	31. 4. 1
21	青梅市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	31. 3. 25	31. 4. 1
22	青梅市いじめの防止に関する条例の一部を改正する条例	31. 3. 25	31. 4. 1
23	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	31. 3. 31	31. 4. 1
24	青梅市市税条例の一部を改正する条例	31. 3. 31	31. 4. 1

イ 規則

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
平成30年 13	青梅市御岳交流センター条例施行規則の一部を改正する規則	30. 4. 27	30. 7. 1
14	青梅市芸術文化奨励賞交付規則の一部を改正する規則	30. 8. 1	30. 8. 1
15	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	30. 8. 1	公布の日 30. 8. 1
16	青梅市契約事務規則の一部を改正する規則	30. 8. 21	30. 9. 1
17	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	30. 9. 7	公布の日
18	青梅市モーターボート競走実施規則の一部を改正する規則	30. 9. 21	30. 10. 1
19	青梅市会計事務規則の一部を改正する規則	30. 9. 25	公布の日
20	青梅市公金取扱金融機関に関する規則の一部を改正する規則	30. 9. 25	公布の日
21	青梅市学童保育所条例施行規則の一部を改正する規則	30. 9. 25	公布の日
22	生活保護法施行細則の一部を改正する規則	30. 9. 25	公布の日
23	青梅市児童育成手当条例施行規則の一部を改正する規則	30. 9. 25	公布の日
24	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	30. 9. 25	31. 1. 1
25	青梅市保育の必要性の認定等に関する規則等の一部を改正する規則	30. 10. 9	公布の日
26	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業利用者負担金に関する規則の一部を改正する規則	30. 11. 9	公布の日
27	青梅市墓地等の経営の許可等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	30. 11. 22	公布の日
28	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	30. 12. 21	公布の日
平成31年 1	青梅市公園条例施行規則の一部を改正する規則	31. 1. 4	公布の日
2	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則	31. 1. 4	公布の日 31. 4. 1
3	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	31. 1. 4	公布の日
4	青梅市健康センター条例の一部改正に伴う関係規則等の整備に関する規則	31. 1. 4	31. 4. 1
5	青梅市ウメ輪紋ウイルス強化対策地区再植栽取扱規則の一部を改正する規則	31. 1. 18	公布の日
6	青梅市情報公開条例施行規則	31. 2. 1	31. 4. 1

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
平成31年 7	青梅市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則	31. 2. 1	31. 4. 1
8	青梅市特定個人情報の保護に関する青梅市個人情報保護条例の特例に関する条例施行規則の一部を改正する規則	31. 2. 1	31. 4. 1
9	青梅市学童保育所条例施行規則の一部を改正する規則	31. 2. 15	31. 4. 1
10	青梅市しろまえ児童学園条例施行規則を廃止する規則	31. 2. 15	31. 4. 1
11	青梅市文化交流センターの使用申請の開始に伴う関係規則の整備に関する規則	31. 2. 20	青梅市文化交流センター条例（平成30年条例第34号）施行の日
12	青梅市廃棄物の処理および再利用の促進に関する条例施行規則の一部を改正する規則	31. 2. 22	31. 4. 1
13	青梅市事務分掌規則の一部を改正する規則	31. 3. 1	31. 4. 1
14	青梅市墓地公園条例施行規則	31. 3. 8	31. 4. 1
15	青梅市公園条例施行規則等の一部を改正する規則	31. 3. 20	31. 4. 1
16	青梅市永山公園風の子・太陽の子広場キャンプ場管理規則	31. 3. 20	31. 4. 1
17	風の子・太陽の子広場の所管替えに伴う関係規則等の整備に関する規則	31. 3. 20	公布の日 31. 4. 1
18	青梅市児童育成手当条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 20	公布の日
19	青梅市災害弔慰金の支給等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 25	31. 4. 1
20	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	31. 3. 25	31. 4. 1
21	青梅市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例施行規則	31. 3. 25	31. 4. 1
22	組織改正等に伴う関係規則の整備に関する規則	31. 3. 29	31. 4. 1
23	青梅市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則	31. 3. 29	公布の日
24	児童福祉法施行細則の一部を改正する規則	31. 3. 29	公布の日
25	青梅市中心身障害者福祉手当条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 29	公布の日
26	青梅市福祉センター条例の一部改正に伴う関係規則の整備に関する規則	31. 3. 29	31. 4. 1
27	青梅市特定教育・保育施設の確認等に関する規則	31. 3. 29	公布の日
28	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 29	公布の日

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
平成31年 29	青梅市指定地域密着型サービス事業所および指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定等に関する規則等の一部を改正する規則	31. 3. 29	31. 4. 1
30	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	31. 3. 29	31. 4. 1
31	青梅市文化交流センター条例施行に伴う関係規則の整備に関する規則	31. 3. 29	青梅市文化交流センター条例（平成30年条例第34号）施行の日

ウ 規程

訓令番号 告示番号	名 称	訓令・告示 年 月 日	施 行 年 月 日
平成30年 (乙) 4	平成30年4月1日付け組織改正に伴う勤務命令について	30. 4. 1	30. 4. 1
(甲) 5	青梅市福祉事務所長事務委任規程の一部改正	30. 9. 25	30. 9. 25
(甲) 6	青梅市福祉事務所長事務委任規程の一部改正	30. 11. 27	30. 11. 27
平成31年 (甲) 1	青梅市事案決定規程の一部改正	31. 3. 1	31. 4. 1
(甲) 2	青梅市福祉事務所処務規程の一部改正	31. 3. 29	31. 4. 1
(甲) 3	青梅市防災行政用無線局管理運用規程の一部改正	31. 3. 29	31. 4. 1

1 報酬等審議会経費

(1) 青梅市特別職報酬等審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 野 崎 弘	商工会議所および商工関係団体を代表する者	
野 崎 啓 太 郎	農業団体を代表する者	
宮 口 泉	自治会を代表する者	
土 屋 喜 夫	〃	
熊 谷 浩 伸	労働者の団体を代表する者	
徳 武 秀 明	〃	
田 中 俊	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	10.12 退任
野 村 頼 子	〃	〃
長 澤 陽 祐	〃	10.13 就任
河 野 利 江	〃	〃
◎ 青 木 雅 孔	知識経験を有する者	
亀 岡 夕 ヶ	〃	

任期：平成28年10月13日～平成30年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

平成30年10月13日～令和2年10月12日

イ 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
11.9	10	会長および会長職務代理者の選出について

2 人事事務経費

平成30年の人事院勧告は、0.16パーセントのプラス勧告となり、東京都人事委員会勧告においても0.03パーセントのプラス勧告となった。本市においても東京都に準じ給与改定の準備を行った。

また、研修においては、平成30年度研修実施計画を策定し、計画にもとづいた研修を実施した。

(1) 特別職の職員

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
市 長	浜 中 啓 一		監 査 委 員	総 務 費 参 照	
副 市 長	池 田 央		教 育 委 員	教 育 費 参 照	
教 育 長	岡 田 芳 典		選 挙 管 理 委 員	総 務 費 参 照	
病 院 事 業 管 理 者	原 義 人		農 業 委 員	農 林 水 産 業 費 参 照	
固 定 資 産 評 価 員	(副市長兼任)		固 定 資 産 評 価 審 査 委 員	総 務 費 参 照	
市 議 会 議 員	議 会 費 参 照				

(2) 職員数の状況

ア 課別職員数

(平成31年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	35	6	29	32	2		1	29	6
秘書広報課	10	1	9	9			1	7	3
企画政策課	5	1	4	5				4	1
財政課	9	1	8	8	1			8	1
情報システム課	8	1	7	8				7	1
検査担当	2	1	1	1	1			2	
総 務 部	61	7	54	44	15	1	1	51	10
総務契約課	18	1	17	18				15	3
文書法制課	8	1	7	8				7	1
法務担当	1	1		1				1	
職員課	15	1	14	14		1		11	4
施設課	17	1	16	1	15		1	15	2
主幹	1	1		1				1	
市 民 安 全 部	55	4	51	55				43	12
市民安全課	9	1	8	9				6	3
防災課	9	1	8	9				9	
市民活動推進課	36	1	35	36				27	9
市 民 部	99	6	93	99				60	39
市民課	17	1	16	17				8	9
梅郷出張所									
沢井出張所									
小曾木出張所									
成木出張所									
保険年金課	22	1	21	22				10	12
市民税課	15	1	14	15				9	6
資産税課	22	1	21	22				17	5
収納課	22	1	21	22				15	7
環 境 部	73	6	67	37	24		12	66	7
環境政策課	11	1	10	11				9	2
清掃リサイクル課	21	1	20	14			7	18	3
公園緑地課	15	1	14	4	6		5	15	
下水管理課	13	1	12	6	7			12	1
下水工務課	12	1	11	2	10			11	1
健 康 福 祉 部	102	6	96	80		22		55	47
福祉総務課	5	1	4	5				3	2
生活福祉課	29	1	28	29				21	8
高齢介護課	25	1	24	20		5		12	13
障がい者福祉課	18	1	17	13		5		10	8
健康課	24	1	23	12		12		8	16
子 ども 家 庭 部	26	3	23	25		1		15	11
子育て推進課	18	1	17	18				9	9
子ども家庭支援課	7	1	6	6		1		5	2

(歳出 2 総務費)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 般 術	医 療 術	一 般 能	男	女
経 済 ス ポ ー ツ 部	36	7	29	34	2			34	2
商 工 観 光 課	9	1	8	9				8	1
農 林 水 産 課	9	1	8	9				8	1
農 政 担 当	2	1	1	2				2	
梅 の 里 再 生 担 当	4	1	3	4				4	
ま ち づ くり 政 策 課	4	1	3	2	2			4	
ス ポ ー ツ 推 進 課	6	1	5	6				6	
リ ン ビ ッ ク ・ パ ラ リ ン ビ ッ ク 担 当	1		1	1				1	
都 市 整 備 部	65	6	59	15	41		9	58	7
都 市 計 画 課	9	1	8	2	7			8	1
管 理 課	30	1	29	5	16		9	27	3
土 木 課	14	1	13	1	13			14	
計 画 保 全 課	4	1	3		4			4	
住 宅 課	7	1	6	7				4	3
事 業 部	17	3	14	17				17	
管 理 課	9	1	8	9				9	
業 務 課	7	1	6	7				7	
会 計 管 理 者	9	1	8	9				4	5
会 計 課	8		8	8				3	5
市 長 部 局 計	578	55	523	447	84	24	23	432	146
総 合 病 院	753	113	640	50	2	686	15	246	507
管 理 課	14	1	13	14				11	3
施 設 課	5	1	4	2	2		1	5	
経 営 企 画 課	7	1	6	7				5	2
医 事 課	11	1	10	11				4	7
医 療 職 等	715	108	607	15		686	14	220	495
議 会	10	2	8	9			1	7	3
教 育 部	114	8	106	56	1	2	55	80	34
教 育 総 務 課	6	1	5	6				5	1
小 学 校	17		17	3			14	14	3
中 学 校	14		14	4			10	10	4
学 務 課	9	1	8	9				6	3
指 導 室	10	1	9	10				7	3
教 育 指 導 担 当	1	1		1				1	
学 校 給 食 セ ン タ ー	38	1	37	5		2	31	26	12
社 会 教 育 課	11	1	10	10	1			5	6
文 化 課	7	1	6	7				5	2
選 挙 管 理 委 員 会	4	1	3	4				2	2
監 査	3	1	2	3				2	1
農 業 委 員 会									
そ の 他 部 局 計	884	125	759	122	3	688	71	337	547
合 計	1,462	180	1,282	569	87	712	94	769	693

イ 再任用（短時間勤務者）職員数

（平成31年3月31日現在、単位：人）

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 務	一 技 術	医 療 技 術	一 般 能	男	女
企 画 部	1		1		1			1	
検査担当	1		1		1			1	
総 務 部	2		2	2				2	
総務契約課	1		1	1				1	
文書法制課	1		1	1				1	
市 民 安 全 部	17		17	17				13	4
市民安全課	1		1	1					1
市民活動推進課	16		16	16				13	3
市 民 部	1		1	1				1	
市民課	1		1	1				1	
環 境 部	7		7	1	3		3	7	
清掃リサイクル課	5		5	1	1		3	5	
下水管理課	1		1		1			1	
下水工務課	1		1		1			1	
健 康 福 祉 部	2		2	1		1		1	1
生活福祉課	1		1	1				1	
障がい者福祉課	1		1			1			1
経 済 ス ポ ー ツ 部	1		1	1					1
梅の里再生担当	1		1	1					1
都 市 整 備 部	3		3	2	1			3	
管理課	1		1	1				1	
土木課	1		1		1			1	
住宅課	1		1	1				1	
市 長 部 局 計	34		34	25	5	1	3	28	6
総 合 病 院	14		14		1	10	3	6	8
施設課	4		4		1		3	4	
医療職等	10		10			10		2	8
議 会	1		1	1					1
教 育 部	7		7	5		1	1	2	5
小学校	4		4	3			1	1	3
学校給食センター	2		2	1		1			2
文化課	1		1	1				1	
監 査	1		1	1					1
そ の 他 部 局 計	23		23	7	1	11	4	8	15
合 計	57		57	32	6	12	7	36	21

（歳出 2 総務費）

(3) 昇任者

ア 行政職

発令月日		職名	氏名	発令月日		職名	氏名
4	1	部長職	星野由援	4	1	係長職	小沼彩子
		〃	伊藤英彦			〃	塩野千春
		課長職	茂木正			〃	土屋久之
		〃	田島一紀	7	1	課長職	須崎実
		係長職	陶山晶平	1	1	〃	菅沼智行
〃	小昏信行			係長職	大西宏幸		

イ 総合病院医療職

発令月日		職名	氏名	発令月日		職名	氏名
4	1	部長職	畑中章生	4	1	主査職	塚越友紀恵
		副部長職	横山晶一郎			〃	関根志奈子
		医長職	鎌倉栄作			〃	栗原加代子
		〃	佐藤謙二郎			〃	栗原亜希子
		〃	牧野克洋	7	1	科長職	横江敏勝
		科長職	佐藤浩	10	1	部長職	染谷毅
		師長職	西田裕子	1	1	院長職	大友建一郎
		〃	半田佳久			副院長職	野口修治
		〃	佐藤貴之			局長職	長坂憲治
主査職	鈴木みなと						

(4) 採用者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	市民安全部 防 災 課	危機管理係	町田 高志	係長(都派遣職員)
		市民部 市 民 課	住民記録係	本間 彩香	一般事務
		市 民 税 課	庶務係	木村 絢香	〃
		資 産 税 課	家屋係	中山 翔矢	〃
		収 納 課	収納管理係	川幡 優理愛	〃
		〃	滞納整理第二係	田代 久瑠美	〃
		健康福祉部 障がい者福祉課	相談支援係	井上 貴夫	保健師見習
		〃	〃	宮崎 かおる	〃
		〃	認定サービス係	深見 拓也	一般事務
		〃 健 康 課	健康推進係	金子 心平	保健師
		〃	母子保健係	野寄 祐子	〃
		子ども家庭部 子育て推進課	助成係	西山 美佳	一般事務
		総合病院事務局 経営企画課	財務係	池田 啓介	〃
		総合病院診療局 内分泌糖尿病内科		足立 淳一郎	副部長
		総合病院事務局 医 事 課		小熊 宏一	課長
		総合病院診療局 呼吸器内科		矢澤 克昭	医 長
		〃 消 化 器 内 科		遠 藤 南	〃
		〃 血 液 内 科		岡田 啓五	〃
		〃 外 科		山下 俊	〃
		〃		古川 聡一	〃
		〃 小 児 科		小野 真由美	〃
		総合病院救命救急センター 救 急 科		加賀谷 知己雄	医長(都派遣職員)
		総合病院 看 護 局		堀野 純子	主査(町田市派遣職員)
		総合病院診療局 消 化 器 内 科		上妻 千明	医 師
		〃 内 分 泌 糖 尿 病 内 科		大坪 尚也	〃
		〃 腎 臓 内 科		稲葉 俊介	〃
		〃 神 経 内 科		福島 明子	〃
		〃 整 形 外 科		佐々木 礁	〃
		〃		山下 理子	〃
		〃 精 神 科		中村 啓信	〃
		〃 小 児 科		川辺 智宏	〃
		〃		池山 志豪	〃
		〃 皮 膚 科		目時 茂	〃
		〃 眼 科		池谷 頼子	〃
		〃 耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科		市原 寛子	〃
		総合病院救命救急センター 救 急 科		岩崎 陽平	〃
		総合病院診療局 臨 床 検 査 科		関根 大輝	臨床検査技師
		〃		須田 沙織	臨床検査技師見習
		〃		細渕 泰史	〃
		〃		内田 百香	〃
		総合病院救命救急センター 救 急 科		小田 貴士	救急救命士
		〃		遠藤 一平	〃
		総合病院 薬 剤 部		奥隅 奈都希	薬剤師見習
		総合病院 看 護 局		藤原 光恵	看護師

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	総 合 病 院 看 護 局		板橋 ひろみ	看 護 師
		〃		畠山 大佑	〃
		〃		川村 真由美	〃
		〃		中村 侑加子	〃
		〃		山下 杏衣里	助産師見習
		〃		島崎 葵	〃
		〃		岸田 万理子	看護師見習
		〃		今北 亜美	〃
		〃		中村 紗知子	〃
		〃		織田 真	〃
		〃		青柳 あゆ	〃
		〃		平原 清美	〃
		〃		今村 紀子	〃
		〃		石川 真衣	〃
		〃		佐藤 勝美	〃
		〃		井上 奈保美	〃
		〃		萩原 香織	〃
		〃		田中 里奈	〃
		〃		及川 樹里	〃
		〃		庄司 彩夏	〃
		〃		高橋 美夢	〃
		〃		岡野 琴音	〃
		〃		高橋 香菜子	〃
		〃		浅賀 遥奈	〃
		〃		田倉 梨々子	〃
		〃		板倉 絵理	〃
		〃		新井 雄也	〃
		〃		福田 麻里子	〃
		〃		田島 栞	〃
		〃		土屋 彩香	〃
		〃		内野 星登	〃
〃		小堀 結衣	〃		
〃		小島 沙映	〃		
〃		法邑 美帆	〃		
〃		岡部 慶代	〃		
〃		鶴田 知美	〃		
〃		田村 玲奈	〃		
〃		永原 美玲	〃		
〃		比留間 達也	〃		
〃		林谷 美紀	〃		
〃		橋本 枝里	〃		
〃		清水 日向	〃		
〃		唐澤 麻実	〃		
		総合病院事務局 医 事 課 医 事 係		鈴木 美里	一般事務見習
5	1	総 合 病 院 看 護 局		井上 桂子	看 護 師

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考	
6	1	総合病院救命救急センター	救 急 科	野口 和男	副 部 長	
		総合病院	看 護 局	岩田 ちなみ	助 産 師	
7	1	総合病院診療局	眼 科	市原 明恵	視 能 訓 練 士	
		総合病院	看 護 局	村井 里香	看 護 師	
		〃		瀬崎 英二	〃	
		総合病院	地 域 医 療 連 携 室	鈴木 聖子	〃	
8	1	健康福祉部	高 齢 介 護 課	包括支援係	花野 真依	保 健 師
		〃	障がい者福祉課	認定サービス係	波多野 洋子	〃
9	1	総合病院	看 護 局	小島 勢津子	助 産 師	
		〃		副島 美穂	看 護 師	
10	1	〃		斎藤 滝子	〃	
		〃		飯干 恵子	〃	
11	1	〃		伊藤 裕之	〃	
		〃		福田 竜太	〃	
1	1	〃		野村 智美	主 任	
2	1	〃		小澤 桂子	看 護 師	
3	1	〃		尾島 由佳子	〃	

(5) 退職者

月	日	部 課 名		係 名	氏 名	備 考
4	7	総 務 部	主 幹		清 水 博 文	課 長 職
4	11	総 合 病 院	看 護 局		中 村 侑 加 子	主 事 職
4	30	総 合 病 院 診 療 局	放 射 線 科		山 際 健	〃
6	6	総 合 病 院	看 護 局		石 川 真 衣	〃
6	30	市 民 安 全 部	市 民 安 全 課		島 田 登 美 子	課 長 職
		総 合 病 院 診 療 局	眼 科		有 田 真 喜	主 任 職
		〃	栄 養 科		山 崎 忠 男	〃
		総 合 病 院	看 護 局		栗 林 由 美	〃
		〃			崔 園 園	〃
		〃			板 橋 ひ ろ み	主 事 職
		〃			石 井 彩 未	〃
		〃			金 子 遥	〃
7	31				野 崎 安 奈	〃
7	31				斎 藤 里 美	〃
8	31				山 本 富 美 江	主 任 職
9	30	子 ど も 家 庭 部	子 育 て 推 進 課	助 成 係	中 村 千 種	〃
		総 合 病 院 診 療 局	産 婦 人 科		大 吉 裕 子	副 部 長 職
		〃	〃		寺 本 有 里	主 事 職
		総 合 病 院	看 護 局		藤 原 光 恵	〃
		〃			峯 岸 美 聡	〃
		〃			吉 沼 美 和	〃
10	31				前 原 亜 子	主 任 職
11	30	環 境 部	下 水 管 理 課	管 理 係	末 正 奈 緒 希	〃
		教 育 部	文 化 課	郷 土 博 物 館 管 理 係	真 木 優 輔	主 事 職
		総 合 病 院	看 護 局		善 家 浩 子	主 任 職
12	31	健 康 福 祉 部	高 齢 介 護 課	介 護 保 険 管 理 係	上 野 藍	〃
		総 合 病 院	看 護 局		小 池 正 人	主 事 職
		〃			山 下 杏 衣 里	〃
		〃			矢 口 愛	〃
1	31				鹿 内 明 日 香	〃
2	28				水 野 綾 子	主 任 職
					高 田 雄 一	主 事 職
3	31	都 市 整 備 部			福 泉 謙 司	部 長 職 (定 年)
		会 計 管 理 者			宇 津 木 博 宣	〃
		経 済 ス ポ ー ツ 部	農 林 水 産 課		坂 田 真 吾	課 長 職 (定 年)
		市 民 安 全 部	市 民 活 動 推 進 課	小 曾 木 市 民 セ ン タ ー 担 当	中 村 義 広	係 長 職 (定 年)
		環 境 部	清 掃 リ サ イ ク ル 課	収 集 指 導 係	並 木 伸 二	〃
		都 市 整 備 部	管 理 課	緊 急 補 修 係	橋 本 智 幸	〃
		〃	土 木 課	土 木 担 当	疋 田 修	〃
		教 育 部	文 化 課	美 術 館 管 理 係	井 上 敏 博	〃
		都 市 整 備 部	管 理 課	緊 急 補 修 係	谷 本 茂 雄	主 査 職 (定 年)
		教 育 部	学 校 給 食 セ ン タ ー	藤 橋 調 理 場 業 務 係	田 中 修 二	副 主 査 職 (定 年)
		〃	〃	〃	岩 本 孝 行	〃
〃	〃	根 ケ 布 調 理 場 業 務 係	竹 田 秀 夫	〃		

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
3	31	教 育 部 第 二 小 学 校		山 崎 喜 夫	副主査職(定年)
		” 吹 上 中 学 校		柴 栄	”
		市 民 安 全 部 市 民 活 動 推 進 課	新 町 市 民 セ ン タ ー	青 木 保 幸	主任職(定年)
		市 民 部 収 納 課	滞 納 整 理 第 一 係	川 村 昌 代	”
		環 境 部 公 園 緑 地 課	緑 化 推 進 係	小 塩 勝 彦	”
		” 下 水 管 理 課	業 務 係	古 屋 ひ ろ み	”
		経 済 ス ポ ー ツ 部 農 林 水 産 課	林 務 水 産 係	神 山 常 夫	”
		都 市 整 備 部 管 理 課	地 籍 調 査 係	森 田 規 夫	”
		教 育 部 学 務 課	学 務 係	江 原 ま ゆ み	”
		監 査 事 務 局		新 井 栄	”
		総 合 病 院 診 療 局 臨 床 検 査 科		今 井 康 文	部長職(定年)
		” 病 理 診 断 科		横 江 敏 勝	科長職(定年)
		” 臨 床 工 学 科		佐 藤 浩	”
		総 合 病 院 看 護 局		石 川 茂 子	師長職(定年)
		総 合 病 院 事 務 局 経 営 企 画 課		小 峰 俊 一	課長職(定年)
		総 合 病 院 診 療 局 放 射 線 科		小 山 隆 信	主査職(定年)
		” 臨 床 検 査 科		加 納 尚 子	”
		” ”		加 幡 勝 美	”
		” 栄 養 科		宇 津 木 伸 次	副主査職(定年)
		” 臨 床 検 査 科		福 島 正 則	主任職(定年)
		” 栄 養 科		岩 浪 徹	”
		” ”		田 中 雅 彦	”
		” ”		三 田 野 一 夫	”
		” ”		正 親 忍	”
		総 合 病 院 看 護 局		西 川 靖 江	”
		総 合 病 院 事 務 局 医 事 課	医 事 係	和 田 初 江	”
		経 済 ス ポ ー ツ 部 農 政 担 当		根 岸 太	課長職(都派遣職員)
		教 育 部 指 導 室		中 嶋 建 一 郎	”
		” 教 育 指 導 担 当		拝 原 茂 行	”
		総 務 部 総 務 契 約 課	契 約 係	山 本 久 美 子	主 任 職
		市 民 部 資 産 税 課	土 地 係	片 山 忠 夫	”
		健 康 福 祉 部 生 活 福 祉 課	保 護 第 三 係	谷 洋 平	”
		” 健 康 課	特 定 健 診 係	田 島 久 美 子	”
		会 計 課	出 納 係	井 上 美 夕 紀	”
		総 合 病 院 診 療 局 精 神 科		石 倉 菜 子	部 長 職
		” 耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科		畑 中 章 生	”
		” 歯 科 口 腔 外 科		黒 川 英 人	”
		” 呼 吸 器 内 科		高 崎 寛 司	副 部 長 職
		” 神 経 内 科		仁 科 一 隆	”
		” 呼 吸 器 内 科		鎌 倉 栄 作	医 長 職
		” 心 臓 血 管 外 科		酒 井 健 司	”
		” 整 形 外 科		木 村 浩 明	”
		” 泌 尿 器 科		牧 野 克 洋	”
		” 耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科		坂 本 恵	”
		総 合 病 院 救 命 救 急 セ ン タ ー 救 急 科		加 賀 谷 知 己 雄	医 長 職 (都 派 遣 職 員)

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
3	31	総合病院看護局		堀野 純子	主査職(町田市派遣職員)
		総合病院診療局	臨床工学科	今井 祥恵	主任 職
		総合病院看護局		田邊 聖子	〃
		〃		田上 博美	〃
		総合病院診療局	呼吸器内科	伊藤 達哉	主 事 職
		〃	血液内科	本村 鷹多朗	〃
		〃	リウマチ膠原病科	庭野 智子	〃
		〃	整形外科	佐々木 礁	〃
		〃	〃	山下 理子	〃
		〃	脳神経外科	藤井 照子	〃
		〃	皮膚科	中井 悠斗	〃
		総合病院救命救急センター	救 急 科	小田 貴士	〃
		〃	〃	木島 聖記	〃
		総合病院看護局		岸田 万理子	〃
		〃		今北 亜美	〃
		〃		新井 裕士	〃
		〃		結 城 優	〃
		〃		上原 大知	〃
		〃		木本 菜月	〃
		〃		平山 真衣	〃
		〃		増岡 春香	〃
〃		井上 裕美子	〃		
〃		岡野 琴音	〃		
〃		田倉 梨々子	〃		
〃		新井 雄也	〃		

(6) 派遣

派遣先	氏名	派遣期間	備考
東京都市町村職員研修所	小笠原 悠人	H29.4.1～R 2.3.31	
地方公務員災害補償基金東京都支部	朝永 勇樹	H29.4.1～H31.3.31	
東京都十一市競輪事業組合	西村 晃	H28.4.1～H31.3.31	
東京たま広域資源循環組合	鈴木 貴志	H30.4.1～R 3.3.31	
東京都	鈴木 遼太	H29.4.1～H31.3.31	
〃	川村 靖	〃	
〃	佐藤 高士	〃	
〃	檜原 愛	H30.4.1～R 2.3.31	
東京オリンピック・パラリンピック 競技大会組織委員会	山田 浩之	H29.4.1～R 2.9.30	
〃	島田 裕基	H30.4.1～R 2.9.30	
〃	多田 廣貴	〃	
福島県南相馬市 (東日本大震災に係る被災地派遣)	稲垣 祐一	H30.4.1～R 2.3.31	
〃	阿部 智哉	〃	

(7) 平均経験年数等

(平成30年4月1日現在)

区分	人員	経験年数	年齢	備考
一般行政職	554人	21年7月	43歳6月	経験年数には、前歴を含む。
一般技能職	79人	38年8月	55歳9月	
全職員	1,487人		41歳3月	

(8) 職員採用試験

区分	実施月日			応募者	合格者	備考
	第1次	第2次	第3次			
保健師	6.18	6.27		3人	2人	
一般事務	9.4～9.17	10.7、10.20、 10.21、10.22	11.15、11.16、 11.19	314人	22人	
一般事務 (障害者)	〃	〃	〃	9人	0人	
一般技術 (土木)	〃	〃	〃	4人	1人	
保健師	〃	〃	〃	9人	1人	

(9) 昇任選考

区分	実施月日		受験者	合格者	備考
	教養・論文 試	面接試験			
課長職	—	11.14	12人	6人	
係長職	10.23	11.6	11人	9人	
主査職	〃	〃	2人	0人	
副主査職	〃	〃	4人	1人	
主任職	〃	11.6、11.7、11.9	54人	16人	

(歳出 2 総務費)

(10) 給与費に関する調

ア 特別職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与			
		報 酬	給 料	期 末 手 当	
本 年 度	長 等	3		32,340	14,877
	議 員	24	154,140		70,904
	そ の 他 の 特 別 職	1,233	220,645		
	計	1,260	374,785	32,340	85,781
前 年 度	長 等	3		32,340	14,230
	議 員	24	154,144		67,822
	そ の 他 の 特 別 職	1,562	224,143		
	計	1,589	378,287	32,340	82,052
比 較	長 等	0	0	0	647
	議 員	0	△4		3,082
	そ の 他 の 特 別 職	△329	△3,498		
	計	△329	△3,502	0	3,729

イ 一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与				費	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計		
本 年 度	631 (41)		2,584,817	2,563,249	5,148,066		
前 年 度	643 (42)		2,628,839	2,400,207	5,029,046		
比 較	△12 (△1)		△44,022	163,042	119,020		
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当
	本 年 度	55,731	405,826	12,255	28,468	528	1,443
	前 年 度	58,424	413,216	12,952	28,089	528	1,534
	比 較	△2,693	△7,390	△697	379	0	△91

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

ウ 職員1人当たり給与等の状況

区 分	一 般 行 政 職	一 般 技 能 職
31年 1月 1日現在	平 均 給 料 月 額	328,088
	平 均 給 与 月 額	418,390
	平 均 年 齢	43歳 6月
30年 1月 1日現在	平 均 給 料 月 額	325,812
	平 均 給 与 月 額	417,040
	平 均 年 齢	43歳 3月

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
その他の手当	計			
5,506	52,723	7,154	59,877	
	225,044	58,621	283,665	
	220,645	16,350	236,995	
5,506	498,412	82,125	580,537	
10,032	56,602	6,993	63,595	
	221,966	60,910	282,876	
	224,143	16,436	240,579	
10,032	502,711	84,339	587,050	
△4,526	△3,879	161	△3,718	
	3,078	△2,289	789	
	△3,498	△86	△3,584	
△4,526	△4,299	△2,214	△6,513	

(単位：人、千円)

共 済 費		合 計		備 考			
924,767		6,072,833					
922,241		5,951,287					
2,526		121,546					
時間外勤務 手 当 等	夜 間 勤 務 手 当	宿日直手当	管理職手当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	退 職 手 当
179,150	1,305	0	60,218	648	654,620	523,647	639,410
189,985	1,302	293	62,875	455	664,441	506,522	459,591
△10,835	3	△293	△2,657	193	△9,821	17,125	179,819

(単位：円)

医 療 技 術 職	看 護 ・ 保 健 職	備 考
372,733	284,664	
443,519	371,684	
51歳 5月	38歳 2月	
336,575	292,138	
411,288	371,321	
53歳 5月	38歳 9月	

(歳出 2 総 務 費)

エ 初任給の状況

区 分	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
	31年 1月 1日現在	高 校 卒	144,600	中 学 卒
大 学 卒		182,700	高 校 卒	142,000
30年 1月 1日現在	高 校 卒	144,600	中 学 卒	—
	大 学 卒	182,700	高 校 卒	142,000

オ 級別職員数の状況

区 分	級	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
		職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
31年 1月 1日現在	5 級	12 (0)	2.3 (0.0)		
	4 級	44 (0)	8.3 (0.0)	3 (0)	3.8 (0.0)
	3 級	130 (6)	24.7 (17.1)	38 (0)	48.1 (0.0)
	2 級	216 (28)	41.0 (80.0)	37 (4)	46.8 (100.0)
	1 級	125 (1)	23.7 (2.9)	1 (0)	1.3 (0.0)
	計	527 (35)	100.0 (100.0)	79 (4)	100.0 (100.0)
30年 1月 1日現在	5 級	12 (0)	2.2 (0.0)		
	4 級	46 (0)	8.5 (0.0)	3 (0)	3.7 (0.0)
	3 級	135 (5)	25.0 (14.3)	45 (0)	55.6 (0.0)
	2 級	214 (30)	39.6 (85.7)	32 (7)	39.5 (100.0)
	1 級	133 (0)	24.7 (0.0)	1 (0)	1.2 (0.0)
	計	540 (35)	100.0 (100.0)	81 (7)	100.0 (100.0)

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

(単位：円)

医療技術職		看護・保健職	
短大卒	160,700	短大卒	—
大学卒	184,500	大学卒	189,900
短大卒	160,700	短大卒	—
大学卒	184,500	大学卒	189,900

(単位：人、%)

医療技術職		看護・保健職	
職員数	構成比	職員数	構成比
1 (0)	33.3 (0.0)	2 (0)	12.5 (0.0)
2 (1)	66.7 (100.0)	4 (1)	25.0 (100.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	10 (0)	62.5 (0.0)
3 (1)	100.0 (100.0)	16 (1)	100.0 (100.0)
1 (0)	25.0 (0.0)	1 (0)	7.6 (0.0)
3 (0)	75.0 (0.0)	6 (1)	46.2 (100.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	6 (0)	46.2 (0.0)
4 (0)	100.0 (0.0)	13 (1)	100.0 (100.0)

(歳出 2 総務費)

(11) 東京都市公平委員会

平成28年度から東京都市公平委員会に加入し、業務の状況は次のとおりである。

ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全 部 否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 不利益処分に関する状況

(ア) 不服申立て

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 再審請求

年 度 当 初 係 属 件 数	新規申 立件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係 属 件 数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新 た な 判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相 談 件 数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未 処 理 件 数
		制 度 説 明 お よ び 助 言	当 局 へ の 単 なる 伝 達	当 局 を 指 導	打 切 り	そ の 他	
0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数等の異動状況

(平成31年3月31日現在、単位：人)

区 分	男	女	計
前 年 度 末	792	680	1,472
加 入	37	71	108
脱 退	47	56	103
本 年 度 末	782	695	1,477

※ 被扶養者は、前年度末1,210人に対して、本年度末は6人減少し1,204人となった。

イ 負担金・掛金の納付状況

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金と本人が支払った掛金は、次のとおりである。

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負担金	掛金	合計
短期(給与)	負担率	42.5	42.25	—
	金額	339,226	337,193	676,419
介護(給与)	負担率	6.56	6.56	—
	金額	32,771	32,768	65,539
厚生年金(給与)	負担率	128.93 (130.5)	89.93 (91.5)	—
	金額	975,264	678,562	1,653,826
退職等年金(給与)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	56,019	56,019	112,038
経過的長期(給与)	負担率	0.1035	—	—
	金額	787	—	787
保健(給与)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	19,154	19,154	38,308
短期 (期末手当等)	負担率	42.5	42.25	—
	金額	109,588	108,940	218,528
介護 (期末手当等)	負担率	6.56	6.56	—
	金額	11,002	11,002	22,004
厚生年金 (期末手当等)	負担率	128.93 (130.5)	89.93 (91.5)	—
	金額	331,053	231,246	562,299
退職等年金 (期末手当等)	負担率	7.5	7.5	—
	金額	19,107	19,106	38,213
経過的長期 (期末手当等)	負担率	0.1035	—	—
	金額	265	—	265
保健 (期末手当等)	負担率	2.4	2.4	—
	金額	6,188	6,187	12,375
追加費用		172,707	—	172,707
特定健康診査		394	—	394
事務費		17,914	—	17,914
支払金額		2,091,439	1,500,177	3,591,616

※ () は、平成30年9月以降の負担率

ウ 給付状況

(ア) 短期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
法 定 給 付	470	71,575
附 加 給 付	259	9,631

※ 法定給付については、本人療養費、家族療養費は除く。

(イ) 長期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
老 齢 厚 生 年 金	106	72,588
職 域 退 職 共 済 年 金	106	16,542
遺 族 厚 生 年 金	8	6,531
遺族共済年金（厚年計算）	10	14,411
公務外職域遺族共済年金	18	1,912
退 職 共 済 年 金	3	92

※ 平成30年度中に支給開始となったもの

※ 退職共済年金については、被用者年金一元化移行以前に受給権が発生したもの

エ 保健・保養のための施設等

(ア) 人間ドック・脳ドックの利用状況について

(単位：人)

区 分	男	女	計	利 用 医 療 機 関
人 間 ド ッ ク	167	131	298	新町クリニック健康管理センター39人 立川中央病院附属健康クリニック38人 河北総合病院健診センター43人 その他212人
脳 ド ッ ク	17	17	34	
計	184	148	332	

※ 被扶養者は除く。

(イ) 東京都市町村職員共済組合直営保養施設の利用について

静岡県熱海市「シーサイドいずたが」に延べ168人の利用があった。

(13)職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアとしてリラクゼーション研修会およびメンタルヘルス研修会を、ハラスメント対策としてハラスメントを防止するための研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員安全衛生委員会

回	月 日	主 な 内 容
第 1 回	5. 21	平成30年度職場巡視の実施について、平成30年度ノー残業ウィークの実施について、平成30年度安全衛生事業実施予定表について等
第 2 回	6. 28	職場巡視（美術館および郷土博物館の職場を確認）
第 3 回	10. 25	平成31年度職員安全衛生にかかる要望事項および処理方針について、職場巡視の実施結果について、ノー残業ウィークの実施結果について、公務災害等の発生状況（平成30年度上半期）について、各種健康相談の実施状況（平成30年度上半期）について等
第 4 回	3. 28	平成31年度職員安全衛生事業推進基本方針等について、平成30年度事業場安全衛生管理計画実施状況報告について、平成30年度職員安全衛生にかかる要望事項結果報告について、平成30年度職員定期健康診断等の実施結果について等

イ 事業場安全衛生委員会

事業場名	回数	主 な 内 容
市民安全部 経済スポーツ部	3	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（さすまた講習会）の開催等
環 境 部	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、作業現場視察について、DVD教材（がん治療と仕事の両立）による研修の実施等
都市整備部	8	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（熱中症予防講習会）の開催等
事 業 部	3	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、独自事業（自衛消防訓練による「初期消火訓練」および「避難誘導訓練」）の実施等
教 育 委 員 会	12	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望について、職場から労働災害を一掃する職場集会について、DVD教材（心の通う健やかな職場づくりのために）による研修の実施、公務災害の発生状況について等
総 務 部 等	3	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自事業の検討等

ウ 職員健康診断等（病院職員を除く。）

(ア) 健康診断等

(単位：人、%)

健 (検) 診 名	対 象 者	受 診 者	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	20	20	100.0
定 期 健 康 診 断	774	657	84.9
大 腸 が ん 検 診	774	276	35.7
P S A 検 査 (5 0 歳 以 上 の 男 性)	265	226	85.3
深 夜 業 務 従 事 者 健 康 診 断	10	10	100.0
胃 集 団 検 診	774	120	15.5
職 員 ス ト レ ス 診 断	832	800	96.2
V D T 健 診	772	158	20.5

※ 大腸がん検診、胃集団検診およびV D T健診については、希望者に対し実施した。

(歳出 2 総 務 費)

(イ) 検査等

(単位：人)

検 査 名	受 診 者	検 査 名	受 診 者
蜂 毒 抗 体 検 査	24	B 型 肝 炎 抗 体 検 査	59
破 傷 風 予 防 接 種	43	B 型 肝 炎 予 防 接 種	54

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

エ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	人 数
新任職員のための安全衛生研修会	30. 4. 1および30. 8. 1採用職員	2	14
普 通 救 命 講 習 会	全職員	3	89
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	3	141
栄 養 研 修 会	全職員	1	42
リラクゼーション研修会	50歳以下で主任職以下の職員	2	50
ハラスメント防止研修	全職員	3	116
産 業 医 に よ る 研 修 会	全職員	1	23
腰痛・肩こり等予防ストレッチ	腰部等に著しい負担のかかる作業に従事する職員	2	44

オ 公務災害等

(単位：件)

所 属	件 数	災 害 発 生 状 況
環 境 政 策 課	1	霞川の水を採取するため、石垣から飛び降り、右足を捻った。
学 校 給 食 セ ン タ ー	1	プラットホームから転落し、左ひじ、左胸および右膝を強打した。
	1	給食を配膳後、廊下でつまづき転倒し、右手を強打した。
霞 台 小 学 校	1	体育の授業でバスケットボールをプレイ中、右アキレス腱を断裂した。
保 険 年 金 課	1	原動機付自転車で通勤時、道路で転倒し、腰背部を強打した。
合 計	5	

(14)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、市長以下全職員で構成されている職員互助会に対し、支出した市の交付金は13,175,387円で、会員の会費と合わせ職員の福利厚生のために執行した。

(単位：千円)

区 分	支 出 済 額	備 考
カ フェ テ リ ア プ ラ ン 費	12,531	自己啓発用図書購入補助等
職 員 親 睦 事 業 費	1,185	職場対抗スポーツ大会開催経費
合 同 文 化 祭 費	127	合同文化祭開催経費
広 報 費	7	広報誌印刷費
各 部 育 成 費	1,048	互助会クラブ育成費
職員親睦レクリエーション助成金	6,020	職員相互の親睦に対する助成金
合 計	20,918	

3 職員研修経費

(1) 東京都市町村職員研修所

ア 一般研修（全受講者数125人）

区 分		対 象	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
部 長	—	部 長 職	人 2	日 0.5
課 長	新 任 (公務員倫理・ハラスメントの防止等)	課長職1年未満の職員	2	1
	新 任 (管理者の役割)	〃	2	2
	管理職リスクマネジメント	課長職1年以上の職員	5	2
係 長	新 任 (公務員倫理・メンタルヘルス)	係長職1年未満の職員	4	1
	新 任 (仕事と人のマネジメント)	〃	4	2
	政 策 形 成	係長職1年以上の職員	7	3
現 任	問 題 解 決	在職5年程度の職員	21	2
	中 堅 職 員 の 役 割	在職7年程度の職員	20	2
	政策プレゼンテーション	在職11年程度の職員	24	3
	ベテラン職員の役割	在職15年以上の職員	11	0.5
新 任	I 期	30.4.1以降採用職員	11	4
	II 期	〃	12	2

イ 実務研修等（全受講者数152人）

区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
研修担当者研修	人 1	日 1	工事検査科	人 3	日 2
講師養成研修 (基礎科)	1	2	建築工事科	1	2
行政法 I	7	3	AutoCAD初級	1	1
地方自治法	7	3	自治体債権科	2	2
地方公務員法	5	3	人事科	2	2
政策課題研究	2	9	広報科	2	3
政策法務	14	2	情報システム科	4	2
地方財政	22	3	固定資産税科 (初級)土	1	2

(歳出 2 総務費)

区 分	受 講 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 数	1人当たり 受 講 日 数
立 法 法 務	1	8	固 定 資 産 税 科 (初 級) 償 却 資 産	1	2
アサーティブコミュニケーション (主任・主事職向け)	1	1	個 人 住 民 税 科 (初 級)	2	2
C S クレーム対応 (主任・主事職向け)	1	2	法 人 住 民 税 科 (初 級)	1	2
C S クレーム対応 (管理・監督職向け)	1	1	徴 収 科 (初 級)	3	2
要 約 力	3	1	固 定 資 産 税 科 (中 級) 土 地	3	2
ファシリテーション	1	2	固 定 資 産 税 科 (中 級) 家 屋	1	2
エクセル初級	1	2	個 人 住 民 税 科 (中 級)	3	2
エクセル中級	5	2	徴 収 科 (中 級)	2	2
エクセル中級 (関 数 編)	3	1	廃 棄 物 対 策 科	2	2
エ ク セ ル V B A マ ク ロ	1	2	子 育 て 支 援 科	1	1
ワ ー ド (実践レアウトテクニック編)	2	1	人 権 啓 発 研 修 (外 国 人 の 人 権)	1	0.5
ア ク セ ス 初 級	3	2	男 女 共 同 参 画 研 修	13	0.5
保 健 師 研 修	1	1	講 演 会 (2 回)	8	0.5
工 事 監 理 科	1	3	ス ポ ッ ト 研 修 等 (8 回)	11	0.5~1

(2) 国・東京都の研修機関（全受講者数9人）

区 分	内 容	受 講 数	1人当たり 受 講 日 数
総務省自治大学校	人材育成特別研修	1	1
	地域人財づくりセミナー	1	5
国土交通省国土交通大学校	道路構造物管理実務者（橋梁初級Ⅱ）	1	4
国土交通省関東運輸局	2018 ビジネス講座	1	0.5
	がんばる地域応援プロジェクト2018	1	0.5
東京都職員研修所	法律研修「行政法務科」	1	3
	法律研修「不動産法務科」	2	5
環境省環境調査研究所	騒音・振動防止研修	1	3

(3) 独自研修

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
部 課 長 職 研 修	部 課 長 職	回 2	人 60	人 50	日 0.5	組織目標を効果的、効率的に実現するタイムマネジメントの手法について
新 任 部 課 長 研 修	30.4.1部課長職昇任者	1	5	5	0.5	幹部職員に期待することおよび議会対応等について
係 長 職 研 修	係 長 職	2	—	45	0.5	部下のキャリア形成を支援するためのスキルの習得および自身の今後のキャリアについて
新 任 係 長 研 修	30.4.1以降係長職昇任者	1	6	5	0.5	青梅市総合長期計画、行財政改革、財政状況および条例の制定等について
キャリアデザイン研修	主 任 職	1	30	37	0.5	これまでの自身のキャリアの振り返りおよび今後のキャリアデザインについて
一 般 職 員 研 修	〃	1	30	31	1	業務の優先順位設定力、問題解決力および判断力の育成について
フォローアップ研修	28.4.1採用職員	1	25	23	1	自己分析、上司からの手紙を通じた自分への期待の認識および今後の具体的な行動計画について
新 任 職 員 研 修	30.4.1採用職員	1	12	12	8	市長講話、市内見学、フィールドワーク、青梅市の概要および接遇・ビジネスマナー等について
新任職員体験研修	〃	2	25	11	2	社会福祉施設での介助体験
女性職員意見交換会	女 性 主 任 職	1	—	15	0.5	女性特有のライフイベントと仕事の両立について
接 遇 研 修	採用4年目の職員および希望者	1	30	25	1	接遇サービスマインドの重要性、信頼される応対マナーおよびクレーム対応について
会 計 実 務 研 修	平成30年度採用の職員等	1	—	17	0.5	会計事務の概要と収入、支出等会計事務の基本について
目 標 設 定 研 修	部課長職、平成29年度採用職員および希望者	2	101	81	0.5	目標設定および目標設定面談の方法等について
評 価 者 研 修	部 課 長 職	1	71	53	0.5	評価技術の手法とその向上について

(歳出 2 総務費)

区 分	対 象	回数	計 画 者 数	受 講 者 数	日 数	内 容
オリンピック・パラリンピック理解促進研修	部 課 長 職	1	71	46	0.5	東京2020大会を見据えた1964の教訓について
法 務 研 修	係 長 職	5	160	123	0.5	法務総論（民法、行政法、地方自治法、地方公務員法、リーガルリサーチ等）
入札談合防止に関する研修	部 課 長 職 契約事務および工事積算に係わる職員	1	—	95	0.5	入札談合等関与防止法および独占禁止法について
情報リテラシー研修	平成30年度中にイベントや講演会等での申込受付を行った部署の職員	1	20	15	0.5	電子申請サービスの手続きファームの作成および修正手順について
交通安全講習会	全 職 員	3	210	165	0.5	交通安全啓発映画の上映、自動車・自転車の交通安全およびシートベルト横転体験車の体験について
公務員倫理研修	〃	6	600	647	0.5	汚職を中心とした公務員の職務犯罪および事務処理遅延等の業務処理不適正の防止について
情報セキュリティ研 修	〃	8	—	828	0.5	最新の情報セキュリティの動向およびマイナンバーの取扱い留意点について
情報公開制度・個人情報保護制度に関する研修	〃	1	60	40	0.5	情報公開制度・個人情報保護制度の説明および開示請求への対応について
債 権 管 理 研 修	〃	2	80	78	0.5	債権（公債権と私債権）の内容と対応および未収債権の訴えの提起について
人権啓発研修会	〃	1	72	52	0.5	様々な人権課題と性的マイノリティ(LGBT)について
H U G 研 修	係 長 職 以 下	1	42	36	0.5	避難所運営をわかりやすく学び、体験する図上訓練(避難所運営ゲーム)について
契約事務に関する職員研修	契約依頼票の起票、所管課で行う契約締結の起案等を行う職員	2	120	84	0.5	青梅市随意契約における事務手引等の確認および仕様書の作成について
通 信 教 育 研 修	全 職 員	—	20	18	—	職員の自己啓発を促し、能力向上を図る通信教育
国 内 研 修	〃	—	10	13	1日 または 1泊2日	先進自治体の行政制度等の調査研究（8テーマ）

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
職 場 研 修	全 職 員	—	—	—	—	対象職場 58課 実施職場 58課 実施率 100% 各課で研修課題を設定、 実施した。 ・自治大の政策専門課程にて学んだ知識と国内研修にて得られた経験を職員に共有し、政策形成能力の向上を図った。 ・市民向けの予防接種ナビアプリだが、職員が実際に利用することにより、知識をより深めることが出来た。その結果、職員のスキルアップや窓口業務の迅速な対応につながった。 ・人間ドック受診料助成金制度について、市民等からの問い合わせ対応について確認し、統一的な対応ができるよう情報共有ができた。

4 恩給等関係経費
支給状況

区 分	該 当 者 数	金 額
通 算 退 職 年 金	1人	241千円

○ 施 設 総 務 費 (1 3 5 , 4 5 8 , 2 4 0 円) [施設課]

施設営繕事務経費

1 執行工事一覧

予 算 区 分	工 事 件 名 (委託を除く。)
総 務 費	河辺町南自治会館改修工事、本町駐車場コンクリートブロック塀等改修工事、住江町駐車場他コンクリートブロック塀改修工事、青梅市小曾木市民センター体育館屋根改修工事、青梅市梅郷市民センター空調設備改修工事、青梅市東青梅市民センターコンクリートブロック塀改修工事
民 生 費	青梅市第一学童保育所増設工事、青梅市第二学童保育所増設工事、青梅市第四学童保育所新設工事、青梅市第四学童保育所新設に伴う空調機設置工事、同 諸室整備工事、青梅市千ヶ瀬学童保育所コンクリートブロック塀改修工事

(歳出 2 総 務 費)

予 算 区 分	工 事 件 名 (委託を除く。)
衛 生 費	青梅市健康センター避難器具等改修工事、同 相談指導室空調機設置工事、青梅市し尿処理場基幹的設備改良工事
商 工 費	中道梅園便器洋式化工事、二俣尾5丁目高源寺前トイレ公共下水道接続工事、梅の公園便器洋式化工事
土 木 費	永山公園および吹上しょうぶ公園便器洋式化工事、青梅市営千ヶ瀬第3住宅2号棟耐震補強等工事、同 電気設備改修工事、同 排水設備改修工事、青梅市営富岡第1住宅火災跡改修工事、青梅市営東青梅住宅解体工事、青梅市営梅園第2住宅解体工事、同 上下水道撤去工事
消 防 費	青梅市消防団第6分団第4部器具置場公共下水道接続工事、全国瞬時警報システム新型受信機等更新工事、青梅市勝沼1丁目地内固定系防災行政無線パンザマスト移設工事、青梅市長淵5丁目地内固定系防災行政無線パンザマスト移設工事
教 育 費	青梅市立第一小学校トイレ改修工事、青梅市立第三小学校特別支援学級改修工事、青梅市立吹上小学校特別支援教室整備工事、青梅市立今井小学校オイルタンク改修工事、青梅市立藤橋小学校屋内運動場屋根塗装改修工事、青梅市立第三小学校コンクリートブロック塀等改修工事、青梅市立第六小学校コンクリートブロック塀撤去工事、同 フェンス新設工事、青梅市立成木小学校コンクリートブロック塀撤去工事、同 フェンス新設工事、青梅市立藤橋小学校万年塀改修工事、その他小学校施設整備工事22件、青梅市立第三中学校トイレ改修工事、青梅市立第二中学校特別支援教室整備工事、青梅市立西中学校特別支援教室整備工事、青梅市立第七中学校特別支援教室整備工事、青梅市立第二中学校コンクリートブロック塀撤去工事、同 フェンス新設工事、同 コンクリートブロック塀控壁新設工事、青梅市立第三中学校コンクリートブロック塀撤去工事、同 フェンス新設工事、青梅市立霞台中学校万年塀改修工事、青梅市立吹上中学校コンクリートブロック塀撤去工事、同 フェンス新設工事、青梅市立霞台中学校屋内運動場照明設備改修工事、その他中学校施設整備工事11件、青梅市郷土博物館別棟収蔵庫ハロゲン化物消火設備更新工事、青梅市立美術館ハロゲン化物消火設備更新工事、青梅市新生涯学習施設(仮称)新築工事、同 新築電気設備工事、同 新築機械設備工事、同 新築昇降機設備工事、同 新築外構工事、同 新築外構電気設備工事、同 新築植栽工事、同 防災行政無線移設工事、同 製氷機設置工事、同 鋼製棚設置等工事、東原公園水泳場起流ポンプ交換工事
災害復旧費	青梅市立河辺小学校防球ネット復旧工事、青梅市立霞台小学校屋内運動場外壁復旧工事、青梅市立第三中学校プール管理棟屋根復旧工事、青梅市立霞台中学校防球ネット復旧工事、青梅市立吹上中学校屋内運動場軒天井復旧工事、同 屋内運動場下屋屋根復旧工事、同 防球ネット復旧工事

2 依頼課別の工事等執行状況

(単位：件、千円)

課 名	工事等の執行数	執 行 額	課 名	工事等の執行数	執 行 額
総務契約課	4	15,675	商工観光課	2	2,192
防 災 課	4	8,229	スポーツ推進課	1	9,000
市民活動推進課	4	34,030	住 宅 課	9	90,683
清掃リサイクル課	2	505,400	教育総務課	66	245,272
公園緑地課	2	4,309	社会教育課	11	1,340,065
健 康 課	2	9,742	文 化 課	2	10,053
子育て推進課	6	19,238	合 計	115	2,293,888

○ 市民安全費 (132,037,944円)

[市民安全課]

1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、市民の悩みごとについての解決に当たった。

(1) 市民相談

ア 来訪、電話により受理したもの 受理件数 1,227件

(ア) 行政関係

相談内容内訳 (受理件数 425件)

(単位: 件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
税 金	8	年 金	1	社 会 教 育	1
環 境 衛 生	16	保 健 ・ 医 療	18	学 校 教 育	1
公 園 ・ 広 場	3	道 路 ・ 側 溝	4	防 災 ・ 公 安	27
公 共 住 宅	0	街 路 灯 ・ 街 路 樹	1	仕 事	4
交 通 安 全	2	都 市 計 画	1	相 談 問 合 せ	205
公 害	0	下 水 道	4	そ の 他	92
社 会 福 祉	31	上 水 道	6		

(イ) 民事関係

相談内容内訳 (受理件数 802件)

(単位: 件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 ・ 家 屋	19	離 婚	19	相 隣	77
登 記	11	相 続 ・ 贈 与	66	日 照 ・ 眺 望	1
借 地 ・ 借 家	5	債 権 ・ 債 務	22	動 物 ・ 昆 虫	68
戸 籍 ・ 印 鑑	2	損 害 賠 償	5	道 案 内	10
身 の 上	138	交 通 事 故	5	そ の 他	354

(2) 定例相談

ア 法律相談

相談件数 510件

相談員 弁護士 (持田光則、藍原義章、奏英準、小川杏子、田中洋一郎、山崎天、高木理恵子)

相談日 毎週水曜日、月曜日 (月2~3回)

相談内容内訳

(単位: 件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 家 屋 賃 貸 借	27	扶 養 ・ 戸 籍	4	税 金	3
土 地	21	損 害 賠 償 ・ 慰 謝 料	43	身 の 上	13
家 屋	3	商 事	1	債 権 ・ 債 務	44
相 続 ・ 贈 与	146	登 記	4	そ の 他	128
結 婚 ・ 離 婚	68	交 通 事 故	5		

(歳出 2 総務費)

イ その他相談

(単位：件)

区 分	件数	相 談 員		相 談 日
行政相談	8	行政相談委員	小山正俊、関塚泰久	毎月第2火曜日、 市民のくらし展
身の上相談	30	人権擁護委員	松永初音、田邊幸司 新井みゆき、柳内敏久 三輪覺子	毎月第3火曜日、 人権擁護委員の日、 人権週間特設相談日、 市民のくらし展
交通事故相談	30	弁護士	古川孝二、奥村剛	毎月第2・第4金曜日
登記相談	51	司法書士、土地家屋調査士		毎月第3金曜日
相続・遺言等 暮らしの手續相談	45	行政書士		毎月第4火曜日

(3) 特例相談会

(単位：件)

実施日	名 称	実施団体・協力団体	相談件数
4. 28	不動産鑑定士による無料相談会	東京都不動産鑑定士協会	14
10. 1	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部 多摩西支部	30
10. 15	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	11
10. 25 12. 13	法テラス夜間無料法律相談会	日本司法支援センター東京地方事務 所多摩支部（法テラス多摩）、東京三 弁護士会多摩支部	10
1. 10	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	12

(4) 市民の声の受理

受理件数 1,348 (1,206) 件

内訳（1件で複数の担当部に重複する場合あり）

(単位：件)

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	44 (37)	子 ども 家 庭 部	23 (21)	議 会 事 務 局	5 (4)
総 務 部	38 (26)	経 済 ス ポ ー ツ 部	80 (72)	教 育 部	76 (67)
市 民 安 全 部	148 (100)	都 市 整 備 部	393 (380)	選 挙 管 理 委 員 会 局 事 務 局	0 (0)
市 民 部	19 (12)	事 業 部	7 (5)	監 査 事 務 局	0 (0)
環 境 部	108 (91)	会 計 課	1 (1)	農 業 委 員 会 事 務 局	0 (0)
健 康 福 祉 部	389 (377)	総 合 病 院	17 (13)		

※ () は、電子メールによる受理分内数

(5) 犯罪被害者等支援事業

事業内容	期 日 等	会 場	備 考
パネル展	11.26～11.30	市役所 1 階ロビー	
特設相談会	11.29	市役所 3 階 301 相談室	相談件数 0 件

(6) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力しあい花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、第七小学校および吹上小学校で実施した。

(7) 人権教室

小学生がいじめ等の人権問題を考え、相手への思いやりの心や生命の尊さ等を体得することを目的とし、人権擁護委員が中心となり、第四小学校で実施した。

(8) 啓発活動等の実施

実 施 日	相 談 員	活 動 内 容	実 施 場 所
5.15	人権擁護委員 行政相談委員	啓発	J R 河辺駅北口周辺
11.3～11.4	人権擁護委員 行政相談委員	啓発および相談	市民のくらし展

2 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

(1) 要望書等の受理

ア 要望書の受理

受理件数 133件

担当別内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）

（単位：件）

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	20	子 ども 家 庭 部	12	議 会 事 務 局	0
総 務 部	13	経 済 ス ポ ー ツ 部	30	教 育 部	36
市 民 安 全 部	41	都 市 整 備 部	75	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	0
市 民 部	5	事 業 部	0	監 査 事 務 局	0
環 境 部	23	会 計 課	0	農 業 委 員 会 事 務 局	0
健 康 福 祉 部	19	総 合 病 院	0		

イ 市長への手紙の受理

受理件数 157件

（単位：件）

要望	78	意見	36	提案	1	苦情	18	お礼	5
質問	2	その他	17						

（歳出 2 総務費）

3 交通安全対策経費

(1) 交通安全対策審議会の開催

月 日	内 容
8.20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・ 交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・ 平成30年秋の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）
2.22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・ 交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・ 平成31年度青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議） ・ 平成31年春の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）

(2) 交通安全講習会の実施

車両運転者をはじめ、市民の交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署、青梅交通安全協会の協力を得て、各地域（一般市民）および事業所を対象として実施した。

（単位：回、人）

対 象	回 数	受 講 者 数	内 容
各 地 域	24	566	リーフレット配布、啓発用映画上映、講話
事 業 所	71	4,757	リーフレット配布、啓発用映画上映、講話
合 計	95	5,323	

(3) 交通安全教室の実施

ア 自転車安全教室

自転車の交通ルール・マナーを学び、交通安全の徹底を図ることを目的に、交通事故再現方式による自転車安全教育を市内中学校3校を対象に実施した。

実 施 校	実 施 月 日	受 講 生 徒 数	実 施 場 所
泉中学校	5.18	414人	泉中学校
第一中学校	5.23	252人	第一中学校
吹上中学校	10.10	158人	吹上中学校

イ 歩行者シミュレータを活用した交通安全教室

交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署の協力を得て、高齢者を対象に実施した。

実 施 団 体	実 施 月 日	受 講 者 数	実 施 場 所
東部地区高齢者クラブ	11.26	12人	新町市民センター
調布地区高齢者クラブ	11.27	36人	長淵市民センター

(4) 交通安全啓発活動の実施

ア 児童、生徒および高齢者対策

- (ア) 黄色帽子（1,000個）、ランドセルカバー配布（1,000枚）・・・新入学児童
- (イ) 自転車通学生徒用ヘルメット配布（141個）……………中学生
- (ウ) 交通安全啓発反射材配布（1,000個）……………高齢者

イ 一般市民対策

- (ア) 広報活動……………市広報紙、広報車で実施
- (イ) 横断幕、立看板、のぼり旗の掲出……………横断歩道橋ほか市内各所
- (ウ) ボディーパネル（交通安全運動実施中）の掲出……………庁用車
- (エ) ポスターの掲出……………市内各所
- (オ) 啓発用反射材配布（1,200個）……………交通安全のつどい等

ウ その他

交通安全用ビデオ映画購入（1本）……………交通安全講習会、交通安全教室

(5) 自転車運転免許証交付事業

安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通安全マナーを向上させ交通事故防止を目的に、青梅市交通公園で市内小学校を対象に自転車運転免許証交付事業を実施した。講義を受けた後、筆記試験・実技講習を実施し、自転車運転免許証を交付した。

実施校	実施月日	学年	受講児童数
第一小学校以下16校	5.2 ～ 6.28	3年生	1,153人

(6) 幼児・児童用自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及を図り、交通事故の防止および交通事故による被害の軽減に寄与するため、青梅市内の事業協力店で購入した市内在住の13歳未満の幼児・児童の保護者に対し、購入費用の一部を助成した。

申請人数	申請個数	助成人数	助成個数	助成金額	備考
233人	317個	169人	212個	424千円	S Gマーク付 1個 2千円まで

(7) 交通安全運動街頭指導等（青梅交通安全協会）

（単位：人）

項目	指導月日	指導場所	人数
交通安全運動街頭指導	4.6 ～ 4.15	主要交差点	750
	9.21 ～ 9.30		750
交通安全講習会	8.25 ～ 9.7	市民センター等	300
	3.2 ～ 3.16		300
交通安全日街頭指導	4、8月を除く毎月10日等	市内各所	600
奥多摩溪谷駅伝街頭指導	12.2	駅伝コース	110
緊急時街頭指導	5.3ほか9日間	交通事故等現場付近	30
合計			2,840

（歳出 2 総務費）

(8) 交通安全対策補助金

団体名	金額	補助目的	備考
青梅交通安全協会	9,618千円	交通道德の高揚および交通事故防止事業を助成	指導員青梅市内409人

4 交通公園管理運営経費

交通公園年間利用状況

(単位：回、人)

区分		回数	利用者数
団体利用	小学校	23	1,421
	幼稚園、保育所	35	1,207
	その他の団体	8	352
一般利用	日曜映画教室	50	456
	交通遊具利用者		18,485
合計			21,921

5 交通災害共済事業経費

東京都市町村民交通災害共済

(1) 加入状況

(単位：人、%)

コース種別(会費)	加入者数	加入率
Aコース(1,000円)	11,769	8.7
Bコース(500円)	7,068	5.3
合計	18,837	14.0

※ 加入率は、平成30年4月1日現在の人口に対する割合

(2) 見舞金支払状況

(単位：件、千円)

コース種別	見舞金支払内訳							支払額
	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	合計	
Aコース	1	0	3	44	13	22	83	10,100
Bコース	0	1	0	14	6(1)	10(1)	31(2)	2,350
合計	1	1	3	58	19(1)	32(1)	114(2)	12,450

※ () は、等級移行分

6 防犯関係経費

(1) 安全・安心まちづくり推進協議会の開催

月日	内容
8.16	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市内の犯罪発生状況等について(報告) 防犯カメラ設置取組状況について(報告) 全国地域安全運動について(協議)
3.22	<ul style="list-style-type: none"> 青梅市内の犯罪発生状況等について(報告) 防犯カメラ設置取組状況について(報告) 自動通話録音機貸与事業について(報告) 青梅市青色パトロールカーによる見回り活動について(報告)

(2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）

(3) 青梅市の犯罪情勢

青梅警察署が平成30年に認知した件数は、次のとおりである。

区 分	凶 悪 犯	粗 暴 犯	空 き 巣	忍 び 込 み	そ の 他 侵 入 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 狙 い	自 販 機 荒 し	万 引 き	そ の 他 非 侵 入	そ の 他	合 計
第 1 支 会	1	3	1	0	1	2	18	2	0	2	9	12	51
第 2 支 会	0	4	1	0	1	2	12	4	0	4	13	25	66
第 3 支 会	1	5	1	2	3	4	24	11	0	10	15	26	102
第 4 支 会	0	1	1	0	0	0	0	2	0	3	5	7	19
第 5 支 会	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	3	7
第 6 支 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
第 7 支 会	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	2	2	8
第 8 支 会	1	6	2	2	6	2	25	2	0	8	11	26	91
第 9 支 会	1	9	1	1	1	10	71	9	1	48	34	38	224
第 10 支 会	2	12	2	0	0	1	40	1	0	57	18	31	164
第 11 支 会	1	3	0	2	1	3	1	8	2	4	14	11	50
合 計	7	44	11	7	15	24	193	39	3	136	123	184	786

(4) 青梅防犯協会補助金

金 額	補 助 目 的	備 考
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費に助成	会員 23,174世帯 117事業所

(5) 防犯カメラの整備等に対する補助金

(単位：千円)

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
協同組合東栄会	維持管理事業	35	防犯カメラの電気料等について1台当たり6,000円を限度に補助する。
青梅駅周辺防犯推進協議会		25	
河辺北自治会		13	
河辺町5丁目自治会		16	
合 計		89	

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐために、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で貸与を希望する世帯に「自動通話録音機」の無償貸与を行い、53台貸与した。

7 平和関係経費

(1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

8月4日から8月6日まで、羽村市と共催で、青梅市の中学生13人と羽村市の中学生12人を広島に派遣した。広島では被爆体験者との対話や平和記念資料館等の見学を行い、平和記念式典に参列した。事前研修のほか、広島から戻ってからは事後研修、報告会および市民をまじえてのワークショップを開催した。

(2) 平和写真展

12月11日から12月16日まで、青梅市中央図書館において、「国境なき医師団写真展」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。開催中の入場者は877人。

(3) 平和講演会

12月15日に、市役所2階会議室において、「草谷洋光平和講演会」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。入場者は130人。

(4) 原爆展

7月30日から8月15日まで、市役所1階ロビーにおいて、「原爆展～絵で知る原爆～」を開催した。(展示パネルは、広島平和記念資料館から借用。)

(5) 平和アニメ・記録映像上映会

8月7日から8月8日まで、原爆に関するアニメ・記録映像の上映会を開催した。上映作品は「はとよひろしまの空を」他2本。(作品は広島平和記念資料館から借用。)開催中の入場者は20人。

(6) 東京空襲資料展

3月4日から3月13日まで、市役所1階ロビーにおいて、羽村市と共催で「東京の空襲資料展」を開催した。(写真パネルは東京都から、展示品は青梅市および羽村市の郷土博物館から借用。)

○ 市民活動推進費 (616,408,886円) [市民活動推進課]

1 市民組織関係経費

(1) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会分	25,093千円
支会分	7,095千円
連合会分	2,196千円

(2) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

25自治会	998千円
-------	-------

(3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

平成30年12月7日に「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、自治会連合会と青梅市で、連合会、各支会の取組状況および市民との懇談会における主な懇談内容について情報交換を実施した。

2 市民活動推進経費

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会

ア 委員会の開催

市の協働事業について、市民の意見を求めるため青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

イ 委員会開催状況

5月9日、7月19日、11月26日および2月21日の4回開催した。

ウ 青梅市協働事業市民推進委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
熊谷紀良	社会福祉協議会 関係者		宮口泉	地縁団体	
○池永喜代美			木崎典子		
◎川崎由保	特定非営利活動法人 ボランティア団体		神山由佳里	公 募	
臼井美江			相馬健一		
若林良弘					
檜島安					

任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 青梅市協働事業推進員

市民活動団体との協働事業の拡大および協働の啓発を図るため、青梅市協働事業推進員を配置した。

(歳出 2 総務費)

(3) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を、新任職員を対象に実施した。

また、協働の進め方や今後の在り方について学ぶため、協働事業推進員を対象に研修を実施した。

研 修 名	研修実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	4.5	12人
地域と人をつなぐ クラウドファンディング活用講座	11.1	40人

(4) 市民活動団体支援講座

団体の組織強化と活動の活性化を図るため、市民活動団体向けの講座を実施した。

講 座 名	講座実施日	参加者数
災害時に私たちができること～災害ボランティア活動～	3.27	15人

(5) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を実施した。

実 施 事 業 名	実 施 団 体
「青梅の森の赤ちゃんカフェ」事業	特定非営利活動法人 かぶかぶ山のようちえん
うごいて つくって なりきって 「体験ワンダーランド IN 青梅」	特定非営利活動法人 子どもと文化のNPO 子ども劇場西多摩
「森林資源（山の恵み）を様々な活用して、青梅の森林・林業を元気に」	3世代先につなげる里山生活協議会
オリンピック銀メダリスト・平野早矢香氏卓球講習会 「東京2020大会に向けジュニア世代の意識向上を目指す」	青梅市卓球連盟
日本サッカー協会コーチングスタッフによるトレーニング講習会～子どもたちのやる気を引き出すスポーツ指導術～	一般社団法人 青梅市サッカー協会

(6) 市民活動災害補償制度

市民活動団体等が、活動中に不測の事故により、参加者や第三者に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負うことになった場合、または指導者や実行委員会などの運営側の方および自治会活動等の参加者が負傷、死亡された場合に保険で補償する市民活動災害補償制度を実施した。

保険適用件数

傷害補償	賠償責任補償	計
28件	1件	29件

3 男女平等参画推進経費

(1) 男女平等セミナーの開催

第六次青梅市男女平等推進計画の施策に沿い、男女平等参画の意識づくりやあらゆる分野への男女平等参画の推進等について、セミナー等を開催し、啓発を行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	対 象	託児
7.2 ～7.13 (全4回)	女性の再就職支援パソコン講座(エクセル初級) (商工観光課共催)	市 役 所	48	これから働こうとする女性	2
7.13	知って「デートDV」	都立多摩高等学校	185	都立多摩高等学校1年生	—
11.6 ～11.15 (全4回)	働く女性のスキルアップパソコン講座(エクセル関数) (商工観光課共催)	市 役 所	65	仕事でパソコンを使用している女性	0
3.1	男女平等の視点からの防災講座	今井市民センター	19	市 民	—
3.5	男女平等参画啓発講座 ワーク・ライフ・バランス (職員課共催)	市 役 所	16	青梅市職員	—
3.7	男女平等参画啓発講座 ワーク・ライフ・バランス (青梅商工会議所共催)	青商工会議所	4	中小企業事業主および市民	—
3.13	知って「デートDV」	市立第三中学校	171	市立第三中学校3年生	—
3.13	知って「デートDV」	市立第二中学校	133	市立第二中学校3年生	—
3.20	男女平等参画啓発講座 「プロ直伝、スマホ撮影時の悩み解決講座」	市 役 所	7	市 民	—

(2) パネル展示による啓発

男女平等参画に関するパネルを市民のくらし展(11月3日・11月4日)、市役所・市民センター等において展示し、啓発を行った。

(3) 情報紙による啓発

男女平等情報紙を10月と3月に作成し、自治会加入全世帯へ配布するとともに、市内の公共施設等でも配布した。

(4) 多様な性への啓発

性的マイノリティ(性的少数者)について、正しい知識や理解を啓発するために、リーフレットを作成し、1,000部発行した。

(歳出 2 総 務 費)

(5) 青梅市男女平等推進計画

青梅市男女平等推進計画懇談会を開催し、第五次青梅市男女平等推進計画の5年間の総評を行うとともに、第六次青梅市男女平等推進計画の進行管理を図った。

ア 懇談会開催状況

7月9日、8月6日および2月13日の3回開催した。

イ 懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎加藤めぐみ	学識経験者		茅野智子	公募委員	
○大野哲明	民間団体の代表者		天野典泰		
濱野和子					

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(6) 地域女性活躍推進事業

ア ビジネススクールの開催

企業現場における管理職候補者や将来のリーダーとなる女性社員を対象として、人材育成プログラムを展開するとともに、取組の成果を企業や市民に周知するための報告会を開催するなど、女性が活躍できる環境づくりを行った。

(単位：人)

期日	内容	会場	延参加者	講師
7.4	ビジネススクール概要説明	中央図書館	40	川口佐和子
7.27 ～1.16	女性のためのビジネススクール ～ステップアップ編～	市役所	84	五十嵐暁美 大江栄 川口佐和子
2.14	成果報告会	中央図書館	32	川口佐和子

イ 女性活躍啓発事業

ビジネススクール概要説明および成果報告会に合わせて、講演会を開催した。

また、市内企業にヒアリングを行い、身近な女性活躍の事例について、青梅商工会議所発行の「Newsおうめ」に掲載し、女性が活躍できる環境づくりに向けて啓発を行った。

(単位：人)

期日	内容	会場	延参加者	講師
7.4	オープニング講演会 ～貴方が変われば企業も変わる～	中央図書館	40	宗次徳二
2.14	女性活躍推進講演会 ～いきいきと輝くために！今よりもっと自分を好きになる、今できること～	中央図書館	47	羽林由鶴

4 青梅市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

市民センターの運営に地域の声を反映させるため、各市民センターにおいて運営協議会を開催した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 山崎雄一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		山下裕	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 浅見俊行			小林伸成		
伊藤道太郎			広瀬典久		
小室孝寿			木岡和恵	公 募	
森田東吾			北清明		

任期：平成30年4月1日～平成31年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	3,230	26,677	5,205	62.1
体育館	2,180	17,450	3,464	62.9

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

市民センターが主催する各種行事中や市民センター利用中の事故等による傷害を補償するため、公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。以下、他の市民センター経費についても同様である。

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
教科書では習わない?おもしろい英語の世界	4.20～4.27	2	15
青梅老壮大学	5.17～3.12	9	755
はじめてのフラダンス	6.8～6.15	2	28
東京2020オリンピック・パラリンピックと青梅の文化	10.25～10.30	2	67
ふしぎな楽器 尺八のなぞ!?Ⅱ	11.24	1	40
青梅市民センター文化祭	11.24～11.25	—	650
尺八は54cmくらいのなぞの笛!? ～青梅の400年が動き出す!～	1.19	1	16

(歳出 2 総務費)

5 長淵市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		新海 博司	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 八木 慎一			細川 昭男		
鈴木 剛志			奈良野 佳世子		
高野 悠子			岩浪 良夫	公 募	
河邊 篤子			関塚 泰久		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,934	19,912	8,453	34.7
体育館	2,344	20,532	3,412	68.7

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 0件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
子どもたちのお話し会	4.14～3.9	10	247
調布ことぶき大学	4.25～3.27	11	547
ジュニアリーダー講習会	6.29	1	52
お話し会 夏休み特別企画	8.4	1	10
夏休み親子手打ちうどん教室	8.19	1	10
長淵地区文化祭	11.10～11.11	—	1,231

6 大門市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 今井 健一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		神森 正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 永松 義之			川窪 公夫		
相原 敏治			森田 修司		
須田 由美子			小山 洋一	公 募	
須田 ヒロ子			菊池 秀美		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,500	30,703	10,410	43.2
体育館	2,372	24,049	3,470	68.4

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
霞老壮大学	4.19～3.19	12	1,078
素敵なお庭造り教室	6.19、11.7	2	27
ピンホールカメラを作ろう	8.9～8.10	1	32
大門市民センター文化展 ふるさとまつり2018	11.17～11.18	—	2,930
クリスマスリース作り教室	11.30	1	16
そば打ち教室	12.14	1	12
苔玉作り教室	2.21	1	12
地域散歩	3.23	1	11

7 梅郷市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高野 公 男	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		原 島 初 江	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 岡 光 雄			清 水 玲 子		
菅 尚 美			青 木 恵 治		
志 村 吉 央			芳 賀 俊 明	公 募	
梅 本 亘			青 木 健 次		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	2,291	12,417	6,815	33.6
体育館	1,788	15,569	3,450	51.8

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(歳出 2 総務費)

- (3) 行事傷害補償制度
 保険適用件数 2件

- (4) 市民センター事業 (単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
梅郷老壮学園	5.31~2.19	8	543
梅郷ホテルウォッチング	6.22	1	29
梅郷子ふれあい塾	8.25	1	28
梅郷地区総合文化祭	11.11	—	508
ふるさと探訪(旧御岳山道を歩く)	11.17	1	11

8 沢井市民センター経費

- (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宮野良一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		渡辺淳一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 青木孝			森田智子		
小山和也			吉野恵子		
木下勝臣			小山栄治	公 募	
原嶋利一			市川久江		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

- (2) 施設利用状況 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,637	10,147	11,958	13.7
体育館	1,748	13,840	3,428	51.0

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

- (3) 行事傷害補償制度
 保険適用件数 0件

- (4) 市民センター事業 (単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
らくらく健康体操教室	4.3~3.19	21	891
野生きのご観察会	8.19	1	6
親子でチャレンジ!カレーうどんづくり教室	8.26	1	9
三田地区総合文化祭	11.11	—	858
日の出山ハイキング教室	11.30	1	15

9 小曾木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 市川 喜久芳	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		桶田 ひとみ	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 橋本 敏樹			武村 亨		
山崎 茂			柳内 タツ子		
橋本 哲雄			高山 千恵	公 募	
下田 光一			宿谷 信夫		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,181	7,629	6,924	17.1
体育館	1,897	14,718	3,462	54.8

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 2件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
小曾木老壮大学	4.19～3.25	12	405
ジュニアリーダー講習会	6.9～8.11	3	96
手打ちうどん教室	7.6	1	15
和紙染め体験とスイカ割り・ジュニアキャンプ教室 (成木市民センター共催)	7.21～7.22	1	125
小曾木地区文化祭	11.10～11.11	—	631
手打ちそば教室	12.7	1	10

10 成木市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 土屋 喜夫	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		野 寄 由美子	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野村 政志			加藤 芳章		
青木 勇次			清水 京子		
中島 邦彦			清水 敬子	公 募	
白井 敬子			池田 亜希		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(歳出 2 総務費)

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	1,186	9,594	6,924	17.1
体育館	1,257	8,705	3,462	36.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
和紙染め体験とスイカ割り・ジュニアキャンプ教室 (小曾木市民センター共催)	7.21～7.22	1	125
夏休み子ども料理教室	7.25	1	17
栗の渋皮煮作り教室	9.20	1	20
手打ち生パスタ教室	10.23	1	16
成木地区文化祭	11.10～11.11	—	592
ハイキング教室	11.16	1	14
ゆずジャム作り教室	11.21	1	19
こんにゃくづくり教室	12.19	1	19
フラワーアレンジメント教室	12.27	1	17
英字新聞でおしゃれなエコバッグ・お花作り	1.16	1	14
味噌作り教室	1.30	1	20
手すき和紙体験教室	2.19	1	14
春休み親子料理教室	3.30	1	16

11 東青梅市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宮口 泉	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		西山 亨	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野村 欣史			藤平 志郎		
久保 仁美			豊田 奨		
持田 洋子			富永 美保子	公 募	
稲田 和美			田中 真紀		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,041	33,414	6,931	58.3
体育館	2,434	26,245	3,464	70.3

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 1件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
東青梅老壮大学	4.26～3.14	13	705
ジュニアリーダー講習会	5.20	1	72
夏休み親子パン作り教室	8.22	1	29
東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10.27～10.28	—	1,117
ハーバリウム教室	12.16	1	36
親子で作ろう！折り紙教室	2.10	1	13
はじめてのUVケア (ママといっしょに歌って楽しくスキンケア)	3.9	1	21

12 新町市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小花紀彦	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		澤田利夫	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 中西美千子			多田啓子		
高木博康			滝澤美江子		
中西裕樹			古川彰子	公 募	
松永康宏			佐怒賀利子		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,839	35,009	8,675	55.8
体育館	2,726	26,359	3,470	78.6

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(歳出 2 総務費)

- (3) 行事傷害補償制度
 保険適用件数 5件

- (4) 市民センター事業 (単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
おうめエコクラブ共催事業	5.26～3.23	6	135
うどん作り体験教室	8.11	1	23
チョークアート教室	10.20	1	40
新町末広町地区市民文化祭	11.10～11.11	—	677
新町ウォーク(歴史講座)	11.24～11.25	2	22
そば打ち体験教室	12.8	1	18
ジュニアリーダー講習会	12.16	1	26
新町ウォーク(野鳥講座)	1.26	1	22

13 河辺市民センター経費

- (1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 加藤久夫	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		近藤航介	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 諏訪朝子			河野征生		
川杉善昭			白石幸子		
菅野康彦			石山靖雄	公 募	
横手豊治			仲條民子		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

- (2) 施設利用状況 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,969	39,766	8,671	57.3
体育館	2,538	29,625	3,470	73.1

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

- (3) 行事傷害補償制度
 保険適用件数 3件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
河辺のびのび健康体操	4.10～3.26	20	1,018
河辺老壮大学	4.17～3.19	13	561
河辺市民センター文化祭	10.20～10.21	—	1,403

14 今井市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 木村秋雄	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		橋本貴志	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 林田恵伸			久保田都美子		
神山敏廣			吉田一重		
遠藤文寛			柳井清文	公 募	
原田裕美子			斎藤孝枝		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施設名	利用回数	人員	稼働率	
			使用可能回数	率
市民センター	4,039	32,543	8,576	47.1
体育館	2,592	22,332	3,468	74.7

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

保険適用件数 4件

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
はじめての絵手紙教室	10.13	1	10
センター文化展・ふるさと祭り	11.3～11.4	—	2,765
市民ウォーキング	1.27	1	134
「もったいない」を減らそう！ 使いきり料理教室	3.17	1	13

(歳出 2 総務費)

15 集会施設設置費助成経費

集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

(1) 集会施設

(単位：千円)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
二俣尾4丁目自治会館	二俣尾4丁目自治会	7,682	7,682	4/10	3,000	構造補強工事および外壁塗装工事
柚木町2丁目自治会館	柚木町2丁目自治会	939	939	4/10	375	エアコン新設工事
河辺町5丁目寿会館	河辺町5丁目自治会	347	347	4/10	138	屋根塗装工事
沢井2丁目自治会館	沢井2丁目自治会	813	813	4/10	325	LED灯交換および網戸張替工事
二俣尾5丁目第2自治会館	二俣尾5丁目第2自治会	147	147	4/10	58	分電盤移設工事
二俣尾1丁目自治会館	二俣尾1丁目自治会	3,348	3,348	4/10	1,339	屋根改修工事
御岳本町会館	御岳本町第3自治会	3,943	3,943	4/10	1,577	防水用屋根と外壁塗装工事
駒木町会館	駒木町連合自治会	1,200	1,200	4/10	480	防水改修工事
大門第1自治会館	大門第1自治会	1,394	1,394	4/10	557	外壁・屋根塗り替え工事
成木5丁目自治会館	成木5丁目自治会	2,603	2,603	4/10	1,041	エアコン設置工事
東青梅3丁目自治会館	東青梅3丁目自治会	230	230	4/10	92	エアコン取替工事
成木1丁目自治会館	成木1丁目自治会	856	856	4/10	342	防蟻処理および床、外壁補修工事
新町7・8・9丁目自治会館	新町7・8・9丁目自治会	500	500	4/10	200	和室畳替え修繕
今寺第4第5自治会館	今寺第5自治会	602	602	4/10	240	広間和室畳表替え
大門会館	大門第2自治会	251	251	4/10	100	LED化工事
梅郷3丁目自治会館	梅郷3丁目自治会	282	282	4/10	112	和式トイレ洋式化工事
梅郷5丁目自治会館	梅郷5丁目自治会	277	277	4/10	110	和式トイレ洋式化工事
八雲会館	藤橋第1自治会	309	309	4/10	123	畳表替工事
東青梅6丁目自治会館	東青梅6丁目自治会	1,008	1,008	4/10	403	パネルエアコン設置工事
千ヶ瀬町自治会館	千ヶ瀬町連合自治会	708	708	4/10	283	歩行補助手摺り設置工事
東五会館	東青梅5丁目自治会	244	244	4/10	97	1階雨戸取替および2階テント張替工事

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
根ヶ布自治会館	根ヶ布自治会	734	734	4/10	293	水道施設漏水補修工事
今井城の腰自治会館	今井城の腰自治会	152	152	4/10	60	エアコン取替工事
師岡会館	師岡町2丁目自治会	186	186	4/10	74	排水設備工事
合計		28,755	28,755		11,419	

(2) 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

支会・自治会名	掲示板総数	修繕等掲示板数	総事業費	補助金交付額	工事内容
第1支会	54	9	128	128	本体交換、カバー設置、画板交換
第2支会	76	13	310	310	本体交換、画板交換
第3支会	65	13	403	403	本体交換、画板交換、カバー設置
第4支会	44	8	210	210	本体交換、画板交換、カバー設置
第5支会	45	5	76	76	画板交換、カバー設置
第6支会	36	7	128	128	画板交換、自治会名表示等
第7支会	28	1	11	11	カバー設置
第8支会	50	6	160	160	本体交換、画板交換、カバー設置
第9支会	29	13	231	231	画板交換、カバー設置
第10支会	34	3	127	127	本体交換、画板交換、カバー設置
第11支会	31	3	27	27	カバー設置
藤橋山根自治会	1	1	69	69	新設設置
合計	493	82	1,880	1,880	

16 市民センター施設整備経費

(1) 整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
梅郷	市民センター空調設備改修工事	全室一斉中央方式から個別方式への改修工事	20,466	(株)岩沢設備工業	8.21 ～11.30
小曾木	市民センター体育館屋根改修工事	アリーナ部大屋根および玄関等下屋部の防水改修工事	12,096	町田板金工業(株)	7.20 ～10.15
東青梅	市民センターブロック塀改修工事	市民センター敷地東側境界沿い既存コンクリートブロック塀補強工事	1,296	(株)小椋建設	10.11 ～12.14
合計			33,858		

(2) 翌年度繰越事業

(単位：千円)

市民センター名	事業名	予算額	30年度支払額	翌年度繰越額	計
大門	市民センター駐車場ブロック塀改修工事	2,430	0	2,430	2,430

(歳出 2 総務費)

○ 公共交通対策費 (199,728,693円) [まちづくり政策課]

1 公共交通対策経費

(1) 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

(2) バス路線維持

ア 都営バス

昭和59年度から系統別収支欠損額を基礎とした公共負担を行い、その路線維持に努めた。

(単位：千円)

系 統 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
梅 70	34,524	1,685
梅 74	30,206	1,782
梅 76	23,761	1,960
梅 77	30,390	1,556
計	118,881	6,983

イ 西東京バス

平成12年度から「河辺駅北口～小作駅東口」路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

路 線 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0

(3) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(4) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(5) 公共交通協議会補助金

団 体 名	対 象 経 費	金 額
青梅市公共交通協議会	協議会の運営に要する経費等	3,318千円

2 自転車総合対策経費

(1) 自転車等放置禁止区域内の指導および自転車等移動業務委託

自転車等放置禁止区域内に自転車・バイクが放置されることを防止するため、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
自転車等放置禁止区域および自転車等移動業務委託	青梅駅・東青梅駅・河辺駅周辺	3,247千円

(2) 放置自転車等引渡しおよび整理業務委託

自転車等保管場所に移動した放置自転車等の引渡し業務および整理業務を公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所	1,047千円

(3) 放置自転車等の移動

青梅駅、東青梅駅および河辺駅の放置禁止区域内の路上に放置されている自転車等を撤去し、駅周辺の環境整備を図った。

また、5月および10月の第35回駅前放置自転車クリーンキャンペーンにおいて、自転車等駐車場内に長期間放置されている自転車等も撤去し、場内の有効活用に努めた。

(単位：台)

撤去台数		引取台数		処分台数	
自転車	バイク	自転車	バイク	自転車	バイク
250	1	72	1	420	2

※ 「撤去」台数と「引取＋処分」台数は、撤去・引取・処分の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

(4) 引取者のない自転車等の処分

引取者のない処分対象自転車等については、自転車等226台を売却し、資源の活用および技術援助を目的に公益財団法人自転車駐車場整備センターを通じて、自転車38台を海外へ無償で供与した。また、その他の自転車等は破砕処分した。

(5) 青梅市有料自転車等駐車場利用料助成事業

東青梅駅南口自転車等駐車場を月ぎめで利用する市内在住の学生等に対し、利用負担の軽減等を図るため、月額500円の助成を実施した。

場所	人数	延月数	金額
東青梅駅南口自転車等駐車場	69人	627月	314千円

(6) 駅前放置自転車整理委託

駅前の放置防止と自転車等駐車場内の整理を目的として、公益社団法人青梅市シルバー人材センターに委託した。

委託名称	場所	金額
駅前放置自転車整理委託	小作駅東口第1・第2・第3、日向和田駅前自転車等駐車場	3,727千円

(7) 有料自転車等駐車場

(単位：台、千円)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	建物構造	収容台数		指定管理者	管理運営委託料
				自転車	原付等		
東青梅駅北口	東青梅2-14-9	H25.4.1	鉄骨造 地上2階建て	372	73	(一社)日本駐車場 工学会	8,900
青梅駅	本町163-1	H27.4.1	鉄骨造 地上3階建て	1,039	186	友輪(株)	43,447
河辺駅北口	河辺町5-29-39	H27.4.1	鉄骨造 地上3階建て	2,430	163		
河辺駅南口	河辺町5-29-40	H27.4.1	平面式 シェルター	704	195		

(8) 電子マネー決済システム

一時利用総件数	電子マネー利用件数	利用率
85,525件	38,075件	44.5%

(9) 市で管理する自転車等駐車場（無料）

(単位：㎡、台)

自転車等駐車場名称	所在地	設置年月日	面積	収容台数	備考
御岳駅前	御岳本町310-1	S64.1.4	103.00	50	
二俣尾駅前	二俣尾4-973-3	S61.4.1	77.57	65	
日向和田駅前	日向和田3-839	H15.9.24	225.00	195	
宮ノ平駅前	日向和田2-169-1	H7.3.28	71.15	61	
小作駅東口第1	新町3-18-8	H1.4.1	667.49	610	
小作駅東口第2	新町3-9-6	H23.11.18	742.42	620	
小作駅東口第3	新町3-10-17	H12.4.1	817.00	700	

○ **オリンピック・パラリンピック費** (23,261,565円) [オリンピック・パラリンピック担当]

オリンピック・パラリンピック気運醸成事業経費

1 スポーツの応援や体験等を通じた気運醸成

6月19日のサッカーワールドカップ日本戦において、市役所を会場にパブリックビューイングを開催した。

また、8月21日から24日まで青梅エクストリームスポーツウィークとして、スケートボード・BMXなどのエクストリームスポーツやブラインドサッカーの体感イベントをわかぐさ公園で開催した。

さらに、カヌースラローム競技の事前キャンプ実施に向けて視察を受け入れるとともに、2012ロンドンオリンピックカヌースラローム競技銀メダリストのバブリネク・ヘラディレク選手(チェコ)が青梅市を訪れ、若草小学校の児童との交流や御岳溪谷での大会に参加した。

パラスポーツの地域定着に向けて、誰もが参加できるボッチャやシッティングバレーボールの体験会、審判講習会、パラスポーツサポーター養成講座を開催した。

また、パラスポーツの理解促進を目的とした出前講座を小学校2校で実施した。

青梅産業観光まつりでは、東京都と連携しパラ水泳のバーチャル体験ブースを設置するとともに、パラ水泳競技パラリンピアン山田拓朗選手を招いた。

2 ドイツのホストタウンとしてのドイツファンづくり

ドイツ文化の理解を促進するため、青梅クリスマスマーケットを11月21日から24日まで市役所で開催した。青梅クリスマスマーケットは、ドイツの歴史あるイベントをモデルにした会場装飾や飲食物の提供に加え、ドイツを紹介するパネル展示、キッズコーナーの設置、クリスマスイルミネーションを点灯するなど、誰もが楽しみながらドイツを知ることができるイベントとして、期間中約12,300人が来場した。

5月17日にドイツ人ミュージシャンが訪れた際、吹上小学校の児童と交流し、3月23日には、青梅市サッカー協会との連携によりサッカーを通じてドイツ人との交流を図った。

また、多くのドイツ人に青梅を知り、訪れてもらえるよう、市民との協働により青梅市観光ガイドドイツ語版を作成した。

会計管理経費

一般会計、特別会計にかかる会計事務および青梅市学校給食会の会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

1 青梅市公金取扱金融機関

(1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪市中央区備後町2丁目2番1号

出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

(2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下16金融機関

2 平成30年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
		前月末残高(A)	—	1,083,503,305	2,254,329,409	2,736,981,821	2,127,130,815	2,385,330,401
収 入	歳入	1,656,376,006	3,543,897,154	7,648,819,669	2,297,587,617	3,612,952,135	4,620,286,633	1,618,456,845
	運用金	2,500,000,000	200,000,000	△2,700,000,000				2,000,000,000
	一時借入金							
	計(B)	4,156,376,006	3,743,897,154	4,948,819,669	2,297,587,617	3,612,952,135	4,620,286,633	3,618,456,845
支 出	歳出	2,570,747,701	3,073,021,050	4,466,217,257	2,907,388,623	3,354,752,549	4,360,577,566	5,614,130,272
	運用金	502,125,000	△499,950,000	△50,000	50,000		△20,000	
	計(C)	3,072,872,701	2,573,071,050	4,466,167,257	2,907,438,623	3,354,752,549	4,360,557,566	5,614,130,272
月末残高 (A) + (B) - (C)		1,083,503,305	2,254,329,409	2,736,981,821	2,127,130,815	2,385,330,401	2,645,059,468	649,386,041

(単位：円)

11	12	1	2	3	出納整理期間		計
					4	5	
649,386,041	1,078,933,289	1,442,763,956	1,848,578,026	1,214,429,220	910,612,141	109,540,665	
3,011,688,486	3,024,954,253	3,842,729,874	2,352,682,006	10,571,561,203	1,068,508,301	2,549,644,783	51,420,144,965
	1,700,000,000		1,500,000,000	△5,200,000,000	1,700,000,000	△1,700,000,000	0
							0
3,011,688,486	4,724,954,253	3,842,729,874	3,852,682,006	5,371,561,203	2,768,508,301	849,644,783	(7) 51,420,144,965
2,582,141,238	4,361,123,586	3,436,915,804	4,286,830,812	5,115,408,282	3,581,704,777	782,774,402	50,493,733,919
			200,000,000	559,970,000	△12,125,000	△750,000,000	0
2,582,141,238	4,361,123,586	3,436,915,804	4,486,830,812	5,675,378,282	3,569,579,777	32,774,402	(1) 50,493,733,919
1,078,933,289	1,442,763,956	1,848,578,026	1,214,429,220	910,612,141	109,540,665	(ウ) 926,411,046	

翌年度繰越額 (ア) - (イ) = 926,411,046 (ウ)

(翌年度へ繰り越すべき財源 87,419,600)

(歳出 2 総務費)

徴 税 費

600,598,063円

- 市民税等賦課管理費 (148,209,734円) [市民税課]
- 資産税賦課管理費 (177,365,952円) [資産税課]
- 収納管理費 (275,022,377円) [収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還付加算金		延 滞 金		還付加算金			
	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数
市 民 税 都 民 税	16,689	294	0	(0)	2	(2)	0	0	16,691	294 (2)
法人市民税	74,710	151	733	(31)	31	(3)	38	11	75,512	162 (34)
固定資産税 都市計画税	1,290	29	61	(5)	0	(0)	0	0	1,351	29 (5)
軽自動車税	64	11	0	(0)	0	(0)	0	0	64	11 (0)
配当割額等 控除不足によるもの	15,560	275	0	(0)	0	(0)	0	0	15,560	275 (0)
計	108,313	760	794	(36)	33	(5)	38	11	109,178	771 (41)

※ () は本税件数の内数である。

戸籍住民基本台帳費

268,597,775円

○ 基本台帳費 (268,597,775円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 戸籍住民記録受付状況

ア 諸証明・申請書件数

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
戸 籍 関 係	31,503	740	354	312	285	124
全部事項証明 (謄 本)	27,852	611	322	241	244	94
個人事項証明 (抄 本)	3,162	129	32	71	41	30
記載事項証明	78	0	0	0	0	0
受 理 証 明	373	0	0	0	0	0
年 齢 証 明	38	0	0	0	0	0
住 民 記 録	56,248	1,635	542	503	311	399
写 し 全 部	33,361	715	223	220	129	192
写 し 一 部	16,027	814	291	259	165	173
記載事項証明	1,898	88	23	15	13	19
戸籍の附票	4,686	18	5	9	4	15
閱 覧	223					
広 域 交 付 住 民 票	53					
印 鑑 関 係	36,321	1,715	610	599	373	283
登 録	2,769	28	16	12	9	
再 登 録	1,586	53	7	25	9	
引 替 交 付	0	0	0	0	0	
カ ー ド 交 換	22	2	0	0	0	
登 録 廃 止	4,648	67	16	27	10	
印鑑登録証明	27,296	1,565	571	535	345	283

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
123	169	89	455	102	401	899	35,556
79	120	70	331	78	297	613	30,952
44	49	19	124	24	104	286	4,115
0	0	0	0	0	0		78
0	0	0	0	0	0		373
0	0	0	0	0	0		38
456	793	260	2,115	591	1,309	5,277	70,439
179	327	126	958	302	562	5,174	63,064
262	446	123	1,065	268	703		
14	17	10	85	18	38		2,238
1	3	1	7	3	6	103	4,861
							223
							53
419	742	238	1,601	511	1,214	5,306	49,932
							2,834
							1,680
							0
							24
							4,768
419	742	238	1,601	511	1,214	5,306	40,626

(歳出 2 総務費)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
諸 証 明	2,225	34	9	4	3	3
身 分 証 明	899	34	9	4	3	3
不在住(籍)証明	132	0	0	0	0	0
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	1,194					
埋火葬許可写し	0	0	0	0	0	
総 計	126,297	4,124	1,515	1,418	972	809

イ 地区別異動件数

(単位：件)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	計
異 動 届 出	15,311	1,249	367	569	193	17,689
出 生	588	51	10	10	6	665
死 亡	1,259	150	63	177	48	1,697
転 入	3,275	250	80	128	37	3,770
転 出	3,355	258	68	74	33	3,788
転 居	1,836	129	33	66	17	2,081
変 更	939	95	40	27	18	1,119
通 知	3,194	245	58	67	29	3,593
職 権 修 正	865	71	15	20	5	976
総 計	15,311	1,249	367	569	193	17,689

※ 異動届出の件数は、地区別異動件数

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
1	13	0	14	10	17		2,333
1	13	0	14	10	17		1,007
0	0	0	0	0	0		132
							1,194
							0
999	1,717	587	4,185	1,214	2,941	11,482	158,260

(歳出 2 総 務 費)

(2) 戸籍事務

ア 戸籍事件表（取扱件数）

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
出生	992	682	457	225	310	1	1	1					
国籍留保	9	4	4		5								
認知	30	18	15	3	12								
養子縁組	129	90	88	2	39								
養子離縁	37	25	21	4	12								
法73条の2 69条の2	3	2	2		1								
婚姻	1,215	465	410	55	750								
離婚	322	208	181	27	114								
法77条の2 75条の2	138	98	87	11	40								
親権・ 未成年者 の後見 ・ 後見 監督	届出	12	11	9	2	1							
	嘱 甲類審判の 確 定	5	5	5									
	託 審判前 保 全 処 分												
死亡	2,000	1,826	1,012	814	174								
失踪													
復氏	2				2								
姻族関係終了	3	2	2		1								
相続人廃除													
入籍	236	162	150	12	74								
分籍	39	25	23	2	14								

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
				1	1		1	994	684	458	226	310
								9	4	4		5
								30	18	15	3	12
								129	90	88	2	39
								37	25	21	4	12
								3	2	2		1
								1,215	465	410	55	750
								322	208	181	27	114
								138	98	87	11	40
								12	11	9	2	1
								5	5	5		
								2,000	1,826	1,012	814	174
								2				2
								3	2	2		1
								236	162	150	12	74
								39	25	23	2	14

(歳出 2 総 務 費)

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所		
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出	
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人
国 籍 取 得	1				1							
帰 化	10	8	5	3	2							
国 籍 喪 失	2	2	2									
国 籍 選 択	5	3	3		2							
外国国籍喪失												
氏 の 変 更	法107条 1項	10	9	7	2	1						
	2項	7	4	4		3						
	3項											
	4項											
	計	17	13	11	2	4						
名 の 変 更	2	2	2									
転 籍	708	445	443	2	263	4	4	4				
就 籍												
訂 正 ・ 更 正	市 長 職 権	42	42	42								
	法 2 4 条 2 項											
	法 1 1 3 条 等											
	法 1 1 6 条											
	続柄の記載 更正 (嘱託)											
	続柄の記載 更正 (申出)	1	1	1								
計	43	43	43									
追 完	2	2		2								
そ の 他	8	1		1	7							
不 受 理 申 出	32	25	11	14	7	1	1		1			
計	6,002	4,167	2,986	1,181	1,835	6	6	5	1			

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
								1				1
								10	8	5	3	2
								2	2	2		
								5	3	3		2
								10	9	7	2	1
								7	4	4		3
								17	13	11	2	4
								2	2	2		
1	1	1						713	450	448	2	263
								42	42	42		
								1	1	1		
								43	43	43		
								2	2		2	
								8	1		1	7
								33	26	11	15	7
1	1	1		1	1		1	6,010	4,175	2,992	1,183	1,835

(歳出 2 総 務 費)

イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製 補完	その他	計
件数	962	792	18		9	1,781

ウ 本籍および本籍人口

本籍数	本籍人口
49,443 戸	122,177 人

エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区 分	出 生	婚 姻	離 婚	死 亡	死 産
男	349	—	—	970	3
女	346	—	—	866	4
性別不詳	—	—	—	—	3
計	695	473	212	1,836	10

(3) 住民基本台帳事務

ア 世帯と人口

月 別	本 庁		梅 郷		沢 井	
	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
4 月	53,864	115,463	4,596	10,411	1,551	3,413
5 月	53,984	115,484	4,604	10,404	1,553	3,409
6 月	53,997	115,370	4,604	10,387	1,550	3,409
7 月	54,037	115,366	4,609	10,384	1,558	3,412
8 月	54,036	115,297	4,614	10,382	1,559	3,411
9 月	54,045	115,215	4,616	10,366	1,557	3,405
10 月	54,040	115,168	4,620	10,378	1,556	3,398
11 月	54,054	115,129	4,612	10,364	1,568	3,407
12 月	54,068	115,043	4,612	10,350	1,566	3,403
1 月	54,075	114,970	4,632	10,366	1,570	3,402
2 月	54,036	114,834	4,629	10,361	1,571	3,395
3 月	54,008	114,695	4,635	10,359	1,564	3,375
3 月 末 日	54,139	114,596	4,637	10,330	1,564	3,366
年間の増減	275	△867	41	△81	13	△47

(各月 1 日現在、単位：世帯、人)

小 會 木		成 木		計	
世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
2,017	3,698	882	1,723	62,910	134,708
2,018	3,693	885	1,725	63,044	134,715
2,006	3,672	885	1,724	63,042	134,562
2,014	3,669	883	1,718	63,101	134,549
2,009	3,665	887	1,720	63,105	134,475
2,007	3,668	891	1,718	63,116	134,372
1,999	3,660	889	1,712	63,104	134,316
1,992	3,649	886	1,710	63,112	134,259
1,990	3,646	881	1,705	63,117	134,147
1,990	3,647	875	1,701	63,142	134,086
1,984	3,628	872	1,690	63,092	133,908
1,980	3,625	872	1,684	63,059	133,738
1,979	3,608	869	1,674	63,188	133,574
△38	△90	△13	△49	278	△1,134

(歳出 2 総務費)

イ 移動人口調査（4月1日～3月31日）

月 別		本 庁				梅 郷				沢 井			
		転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡
4月	件数	360	277	45	95	27	28	4	10	6	6	0	6
	人員	429	326	45	95	30	36	4	10	6	6	0	6
5月	件数	271	300	52	110	23	22	1	13	3	6	2	4
	人員	324	374	52	110	30	24	1	13	3	7	2	4
6月	件数	256	235	36	95	21	13	5	14	4	1	0	1
	人員	339	279	36	95	27	19	5	14	4	1	0	1
7月	件数	255	285	58	93	23	19	3	11	5	8	0	0
	人員	326	348	59	93	35	19	4	11	7	8	0	0
8月	件数	253	267	52	97	17	20	2	12	6	7	1	5
	人員	320	340	52	97	22	26	2	12	6	7	1	5
9月	件数	227	222	42	100	19	14	3	9	5	3	0	4
	人員	292	270	42	100	29	15	3	9	5	3	0	4
10月	件数	256	254	56	100	22	22	1	11	13	1	2	7
	人員	315	306	56	100	27	26	1	11	14	1	2	7
11月	件数	230	230	48	113	21	28	2	17	8	6	0	7
	人員	278	285	48	113	29	29	2	17	10	7	0	7
12月	件数	226	219	47	94	27	15	8	12	9	4	0	7
	人員	281	288	47	94	35	16	8	12	10	7	0	7
1月	件数	231	255	49	146	14	13	7	18	6	3	2	7
	人員	282	313	50	146	19	15	7	18	6	6	2	7
2月	件数	231	261	45	111	17	23	7	15	4	10	1	7
	人員	278	336	45	111	20	26	7	15	4	11	1	7
3月	件数	479	550	58	105	19	41	8	8	11	13	2	8
	人員	606	676	58	105	25	47	9	8	15	16	2	8
計	件数	3,275	3,355	588	1,259	250	258	51	150	80	68	10	63
	人員	4,070	4,141	590	1,259	328	298	53	150	90	80	10	63

(単位：件、人)

小 會 木				成 木				計			
転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
13	7	1	15	6	0	0	4	412	318	50	130
13	11	1	15	6	0	0	4	484	379	50	130
10	6	0	21	2	4	0	1	309	338	55	149
10	6	0	21	2	6	0	1	369	417	55	149
13	5	0	9	3	4	0	4	297	258	41	123
13	6	0	9	3	4	0	4	386	309	41	123
3	5	0	12	8	1	1	3	294	318	62	119
3	5	0	12	8	1	1	3	379	381	64	119
12	5	4	16	7	2	0	2	295	301	59	132
12	7	4	16	7	5	0	2	367	385	59	132
10	5	0	16	1	2	1	6	262	246	46	135
12	5	0	16	1	4	1	6	339	297	46	135
10	5	0	15	2	1	2	6	303	283	61	139
10	5	0	15	3	1	2	6	369	339	61	139
8	4	1	9	1	3	0	3	268	271	51	149
9	4	1	9	1	3	0	3	327	328	51	149
9	2	0	13	2	0	1	8	273	240	56	134
11	2	0	13	2	0	1	8	339	313	56	134
13	8	1	21	0	5	0	5	264	284	59	197
14	11	1	21	0	7	0	5	321	352	60	197
10	5	2	11	2	3	0	6	264	302	55	150
14	5	2	11	2	3	0	6	318	381	55	150
17	17	1	19	3	8	1	0	529	629	70	140
22	19	1	19	4	9	1	0	672	767	71	140
128	74	10	177	37	33	6	48	3,770	3,788	665	1,697
143	86	10	177	39	43	6	48	4,670	4,648	669	1,697

(歳出 2 総務費)

ウ 年齢別および男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
歳				歳			
0～4	4,068	2,082	1,986	28	1,241	688	553
0	637	338	299	29	1,203	654	549
1	795	406	389	30～34	6,388	3,428	2,960
2	858	444	414	30	1,237	663	574
3	862	442	420	31	1,282	688	594
4	916	452	464	32	1,305	718	587
5～9	4,938	2,572	2,366	33	1,221	644	577
5	925	478	447	34	1,343	715	628
6	964	499	465	35～39	7,324	3,822	3,502
7	948	504	444	35	1,446	742	704
8	983	508	475	36	1,353	706	647
9	1,118	583	535	37	1,420	745	675
10～14	5,636	2,849	2,787	38	1,567	844	723
10	1,099	541	558	39	1,538	785	753
11	1,117	567	550	40～44	9,023	4,723	4,300
12	1,124	567	557	40	1,606	829	777
13	1,067	549	518	41	1,671	875	796
14	1,229	625	604	42	1,740	919	821
15～19	6,310	3,294	3,016	43	1,880	1,009	871
15	1,198	626	572	44	2,126	1,091	1,035
16	1,258	638	620	45～49	10,772	5,745	5,027
17	1,268	664	604	45	2,203	1,158	1,045
18	1,356	699	657	46	2,291	1,243	1,048
19	1,230	667	563	47	2,140	1,137	1,003
20～24	6,786	3,605	3,181	48	2,117	1,117	1,000
20	1,421	764	657	49	2,021	1,090	931
21	1,321	677	644	50～54	9,793	5,118	4,675
22	1,382	739	643	50	2,037	1,077	960
23	1,266	680	586	51	2,261	1,167	1,094
24	1,396	745	651	52	1,488	804	684
25～29	6,187	3,401	2,786	53	2,046	1,047	999
25	1,330	723	607	54	1,961	1,023	938
26	1,222	687	535	55～59	8,714	4,568	4,146
27	1,191	649	542	55	1,833	973	860

(平成31年1月1日現在、単位：人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
56	1,740	910	830	81	1,228	547	681
57	1,711	879	832	82	1,116	493	623
58	1,753	943	810	83	1,070	452	618
59	1,677	863	814	84	881	376	505
60～64	8,449	4,290	4,159	85～89	3,377	1,134	2,243
60	1,641	867	774	85	849	302	547
61	1,631	816	815	86	779	286	493
62	1,670	845	825	87	664	216	448
63	1,735	872	863	88	611	197	414
64	1,772	890	882	89	474	133	341
65～69	10,703	5,337	5,366	90～94	1,659	423	1,236
65	1,761	890	871	90	460	119	341
66	2,120	1,075	1,045	91	381	112	269
67	2,159	1,094	1,065	92	349	87	262
68	2,185	1,091	1,094	93	277	67	210
69	2,478	1,187	1,291	94	192	38	154
70～74	9,689	4,591	5,098	95～99	467	65	402
70	2,380	1,149	1,231	95	148	22	126
71	2,415	1,132	1,283	96	116	20	96
72	1,558	741	817	97	92	12	80
73	1,453	696	757	98	71	6	65
74	1,883	873	1,010	99	40	5	35
75～79	8,252	3,950	4,302	100～	85	5	80
75	1,938	901	1,037	100	28	2	26
76	1,819	880	939	101	25	2	23
77	1,701	829	872	102	10	0	10
78	1,493	722	771	103	13	1	12
79	1,301	618	683	104以上	9	0	9
80～84	5,465	2,391	3,074	不詳者	1	0	1
80	1,170	523	647	総 計	134,086	67,393	66,693

(歳出 2 総務費)

エ 町丁別世帯数および男女別人口

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	63,142	134,086	67,393	66,693	長 淵 5	534	1,072	535	537
東青梅 1	479	932	424	508	長 淵 6	223	477	217	260
東青梅 2	828	1,583	775	808	長 淵 7	491	946	508	438
東青梅 3	1,119	2,173	1,070	1,103	長 淵 8	275	599	304	295
東青梅 4	777	1,372	700	672	長 淵 9	4	8	4	4
東青梅 5	1,016	1,922	941	981	友田町 1	308	654	328	326
東青梅 6	393	827	428	399	友田町 2	331	600	305	295
計	4,612	8,809	4,338	4,471	友田町 3	313	742	387	355
勝 沼 1	268	571	276	295	友田町 4	309	733	373	360
勝 沼 2	376	765	378	387	友田町 5	312	702	350	352
勝 沼 3	291	672	340	332	河辺町 1	792	1,712	869	843
西分町 1	154	303	153	150	河辺町 2	299	698	368	330
西分町 2	84	141	72	69	河辺町 3	239	522	263	259
西分町 3	127	323	154	169	河辺町 4	763	1,438	727	711
住 江 町	279	524	252	272	河辺町 5	733	1,460	733	727
本 町	439	875	432	443	河辺町 6	1,235	2,588	1,284	1,304
仲 町	215	437	216	221	河辺町 7	1,126	2,197	1,053	1,144
上 町	139	248	117	131	河辺町 8	803	1,590	858	732
森 下 町	177	418	209	209	河辺町 9	953	1,782	841	941
裏 宿 町	432	919	451	468	河辺町 10	900	1,523	762	761
天ヶ瀬町	492	1,053	521	532	千ヶ瀬町 1	654	1,427	718	709
滝ノ上町	300	593	293	300	千ヶ瀬町 2	544	1,166	593	573
大 柳 町	510	1,068	535	533	千ヶ瀬町 3	396	899	482	417
日向和田 1	202	418	201	217	千ヶ瀬町 4	474	942	510	432
日向和田 2	258	549	274	275	千ヶ瀬町 5	538	1,140	580	560
日向和田 3	304	724	365	359	千ヶ瀬町 6	396	824	404	420
計	5,047	10,601	5,239	5,362	計	17,337	35,940	18,046	17,894
駒木町 1	232	535	271	264	根ヶ布 1	395	835	417	418
駒木町 2	359	780	401	379	根ヶ布 2	769	1,417	647	770
駒木町 3	213	517	258	259	吹 上	604	1,334	657	677
長 淵 1	668	1,279	625	654	大 門 1	800	1,766	918	848
長 淵 2	731	1,678	831	847	大 門 2	325	791	388	403
長 淵 3	402	990	498	492	大 門 3	753	1,788	873	915
長 淵 4	787	1,720	806	914	塩 船	459	945	439	506

(平成31年1月1日現在、単位：世帯、人)

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
谷 野	445	1,065	527	538	野上町 4	772	1,537	784	753
木野下 1	277	637	320	317	計	27,079	59,620	30,311	29,309
木野下 2	265	689	349	340	小 計	54,075	114,970	57,934	57,036
今 寺 1	577	1,548	803	745	畑 中 1	353	785	412	373
今 寺 2	149	402	203	199	畑 中 2	418	918	457	461
今 寺 3	379	948	501	447	畑 中 3	452	1,019	524	495
今 寺 4	609	1,492	770	722	和 田 町 1	207	479	239	240
今 寺 5	515	1,317	636	681	和 田 町 2	292	646	309	337
新 町 1	1,206	2,744	1,413	1,331	梅 郷 1	159	391	202	189
新 町 2	832	1,821	975	846	梅 郷 2	172	399	186	213
新 町 3	1,546	3,164	1,647	1,517	梅 郷 3	184	422	215	207
新 町 4	746	1,614	816	798	梅 郷 4	233	515	267	248
新 町 5	1,231	2,942	1,545	1,397	梅 郷 5	534	1,309	646	663
新 町 6	100	246	124	122	梅 郷 6	546	1,226	645	581
新 町 7	1,275	3,033	1,601	1,432	柚木町 1	365	821	411	410
新 町 8	538	1,294	649	645	柚木町 2	507	942	402	540
新 町 9	1,352	2,592	1,429	1,163	柚木町 3	210	494	257	237
末広町 1	120	205	104	101	小 計	4,632	10,366	5,172	5,194
末広町 2	479	1,025	519	506	二俣尾 1	98	207	105	102
藤 橋 1	193	418	200	218	二俣尾 2	329	769	379	390
藤 橋 2	1,042	2,548	1,316	1,232	二俣尾 3	274	620	306	314
藤 橋 3	363	866	425	441	二俣尾 4	122	243	116	127
今 井 1	1,370	2,957	1,445	1,512	二俣尾 5	91	214	107	107
今 井 2	1,040	2,238	1,091	1,147	沢 井 1	74	141	65	76
今 井 3	870	1,881	971	910	沢 井 2	118	267	131	136
今 井 4	0	0	0	0	沢 井 3	123	238	126	112
今 井 5	177	209	61	148	御 岳 本 町	180	351	162	189
師岡町 1	332	780	398	382	御 岳 1	55	89	45	44
師岡町 2	716	1,583	798	785	御 岳 2	66	133	66	67
師岡町 3	564	1,127	589	538	御 岳 山	40	130	60	70
師岡町 4	432	802	405	397	小 計	1,570	3,402	1,668	1,734
野上町 1	328	800	410	390	富 岡 1	332	524	251	273
野上町 2	607	1,320	672	648	富 岡 2	88	185	97	88
野上町 3	1,527	2,900	1,476	1,424	富 岡 3	207	303	153	150

(歳出 2 総 務 費)

(平成31年1月1日現在、単位：世帯、人)

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
小曾木 1	86	197	110	87	成 木 1	218	407	168	239
小曾木 2	43	103	53	50	成 木 2	223	388	228	160
小曾木 3	174	408	200	208	成 木 3	101	231	122	109
小曾木 4	224	390	165	225	成 木 4	61	107	54	53
小曾木 5	78	165	77	88	成 木 5	76	141	69	72
黒 沢 1	275	428	177	251	成 木 6	36	86	46	40
黒 沢 2	247	551	284	267	成 木 7	68	149	73	76
黒 沢 3	236	393	184	209	成 木 8	92	192	108	84
小 計	1,990	3,647	1,751	1,896	小 計	875	1,701	868	833

(4) 主要外国人国籍別人口

(平成31年1月1日現在、単位：人、世帯)

区 分	中 国	フィリピン	ベトナム	韓 国 または 朝 鮮	ペルー	米 国	タ イ	その他	計
人 口	444	416	283	226	141	63	55	249	1,877
世 帯	158	113	232	115	55	22	11	116	822

(5) 戸籍証明書広域交付事務

(単位：件)

受 託 分			計	委 託 分			計
福生市	羽村市	瑞穂町		福生市	羽村市	瑞穂町	
137	169	52	358	153	205	85	443

受託分：他市町の証明書を交付した分

委託分：他市町へ証明書を送付した分

2 個人番号カード交付事務経費

平成30年度マイナンバーカード交付件数 4,878件

(平成30年度までの通算交付件数 30,304件)

選 挙 費

43,801,663円

○ 選 挙 費 (43,801,663円) [選挙管理委員会事務局]

本年度は、翌年度4月に執行される青梅市議会議員選挙に向けての準備および啓発活動を行った。

投票環境向上の観点から、第28投票区の投票所を青梅市立第四小学校体育館に変更することとした。

投票率が低調な若年層に向けた啓発の取組として、青梅市選挙啓発キャラクター「おうめいすいくん」を作成した。

常時啓発としては、青梅市明るい選挙推進協議会と協力し、産業観光まつり、各地区文化祭における啓発活動等を実施するとともに、パンフレットの自治会回覧やホームページ等により、選挙に対する意識の高揚を図った。

1 選挙管理委員会経費

(1) 選挙管理委員会委員および補充員

ア 選挙管理委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 吉 田 保 雄		川 鍋 信 夫	
○ 並 木 勳		根 本 太 夫	

任期：平成27年10月3日～令和元年10月2日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 補充員

順位	氏 名	備 考	順位	氏 名	備 考
1		委員就任に伴い欠員	3	山 下 秀 明	
2	久 保 豊 治		4	桑 原 顯 正	

任期：平成27年10月3日～令和元年10月2日

(2) 選挙管理委員会開催数 14回

(3) 各種会議

全国市区選挙管理委員会連合会、東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会をはじめ各種会議に出席した。

(4) 選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	31 . 3 . 1 登 録 者 (A)			30 . 3 . 1 登 録 者 (B)			増 △ 減 (A) - (B)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区	1,758	1,828	3,586	1,788	1,869	3,657	△30	△41	△71
第2投票区	1,213	1,266	2,479	1,221	1,290	2,511	△8	△24	△32
第3投票区	3,495	3,616	7,111	3,538	3,625	7,163	△43	△9	△52
第4投票区	4,462	4,371	8,833	4,463	4,381	8,844	△1	△10	△11
第5投票区	2,427	2,215	4,642	2,462	2,214	4,676	△35	1	△34
第6投票区	2,192	2,380	4,572	2,224	2,401	4,625	△32	△21	△53
第7投票区	2,883	2,714	5,597	2,893	2,757	5,650	△10	△43	△53
第8投票区	3,661	3,569	7,230	3,699	3,586	7,285	△38	△17	△55
第9投票区	1,442	1,417	2,859	1,453	1,442	2,895	△11	△25	△36
第10投票区	3,658	3,831	7,489	3,705	3,889	7,594	△47	△58	△105
第11投票区	781	786	1,567	792	793	1,585	△11	△7	△18
第12投票区	736	774	1,510	751	785	1,536	△15	△11	△26
第13投票区	1,219	1,170	2,389	1,223	1,174	2,397	△4	△4	△8
第14投票区	2,291	2,286	4,577	2,294	2,284	4,578	△3	2	△1
第15投票区	937	1,065	2,002	963	1,083	2,046	△26	△18	△44
第16投票区	788	822	1,610	798	824	1,622	△10	△2	△12
第17投票区	96	100	196	93	107	200	3	△7	△4
第18投票区	292	291	583	303	287	590	△11	4	△7
第19投票区	254	281	535	259	291	550	△5	△10	△15
第20投票区	50	55	105	50	59	109	0	△4	△4
第21投票区	464	483	947	480	502	982	△16	△19	△35
第22投票区	548	592	1,140	562	601	1,163	△14	△9	△23
第23投票区	582	663	1,245	595	671	1,266	△13	△8	△21
第24投票区	428	435	863	435	457	892	△7	△22	△29
第25投票区	203	194	397	201	196	397	2	△2	0
第26投票区	68	70	138	72	75	147	△4	△5	△9
第27投票区	82	68	150	84	70	154	△2	△2	△4
第28投票区	1,875	2,002	3,877	1,906	2,049	3,955	△31	△47	△78
第29投票区	3,543	3,075	6,618	3,469	3,048	6,517	74	27	101
第30投票区	2,575	2,482	5,057	2,577	2,457	5,034	△2	25	23
第31投票区	2,213	2,082	4,295	2,194	2,050	4,244	19	32	51
第32投票区	2,715	2,696	5,411	2,720	2,686	5,406	△5	10	5
第33投票区	2,391	2,340	4,731	2,375	2,342	4,717	16	△2	14
第34投票区	2,893	2,653	5,546	2,885	2,676	5,561	8	△23	△15
第35投票区	2,091	2,131	4,222	2,105	2,092	4,197	△14	39	25
合 計	57,306	56,803	114,109	57,632	57,113	114,745	△326	△310	△636

(5) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	31 . 3 . 31 現 在 (A)	30 . 3 . 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	33	44	△11
女	55	55	0
合 計	88	99	△11

(6) 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第21条の規定による裁判員候補者予定者の選定を9月11日に行い、次のとおり選定した。

人数 134人

(7) 検察審査員候補者の選定

検察審査会法第10条の規定による検察審査員候補者の選定を9月11日に行い、次のとおり選定した。

群 別	第 1 群	第 2 群	第 3 群	第 4 群
人 数	3人	3人	3人	4人

2 選挙常時啓発経費

(1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

(2) 常時啓発および新有権者への啓発

各地区で開催した文化祭等において啓発活動を行った。また、産業観光まつりにおいて、明るい選挙推進委員等が投票率の向上と明るい選挙の実施を市民に呼びかけるための啓発活動を行った。

市内小中学校等に明るい選挙ポスターコンクールの作品募集について協力を依頼したところ、市内の小中学生から198点の応募があり、このうち9点を入選作品として選考し、東京都審査へ推薦したほか、市役所玄関ホールにおいて青梅市審査入選作品の展示を行い、選挙意識の啓発を図った。

新有権者に対しては、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。また、主権者教育関連では、市内高等学校からの要望により選挙出前授業を1回、210人の生徒を対象に実施した。

(3) 青梅市選挙啓発キャラクターの作成

若年層が選挙への関心を高めることを期待し、選挙啓発のゆるキャラ選抜選挙と題し、青梅市役所、ツイッター、産業観光まつりにおいて青梅市選挙啓発キャラクターを決める選抜選挙を実施した。その結果、公益財団法人明るい選挙推進協会のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」のご当地版である「おうめいすいくん」に決定した。

(歳出 2 総 務 費)

(4) 推進委員等研修会の開催

明るい選挙推進協議会委員および同推進委員を対象に次のとおり開催した。

月 日	会 場	研 修 内 容	参加人数
12. 12	町田市立自由民権資料館、江戸東京博物館	町田市立自由民権資料館等を見学し、選挙の歴史や周辺地域の自由民権運動等について理解を深めた。	41 人

(5) 諸会議等の参加

月 日	会 議 等 の 名 称	会 場	参加人数
4. 13	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会	東京自治会館	4 人
10. 30	東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会	東京自治会館	7 人
11. 1	東京都明るい選挙推進大会	文京シビックホール	13 人

(6) 明るい選挙推進協議会等の開催

明るい選挙推進協議会役員会 4 回

明るい選挙推進協議会 4 回

3 市議会議員選挙執行準備経費

立候補予定者説明会を2月14日に開催した。

統計調査費

22,536,187円

- 統計調査費 (22,536,187円) [総務契約課・子育て推進課・都市整備部管理課]

平成30年度は、工業統計調査以下3件の基幹統計調査を実施した。

1 工業統計調査経費

工業統計調査実施状況 (単位：人、件)

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調査対象 件 数	調査客体の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
6.1	18	0	製造業の事業所	483	全数調査(従業者数3人以下を除く事業所)	※毎年

※ 経済センサス活動調査の実施年は中止

2 住宅・土地統計調査経費

住宅・土地統計調査実施状況 (単位：人、件)

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調査対象 件 数	調査客体の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
10.1	62	9	199調査区から1調査区17世帯を抽出	3,383	抽 出	5 年

3 学校基本調査経費

学校基本調査実施状況 (単位：人、件)

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調査対象 件 数	調査客体の選定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
5.1	-	-	公立の小・中学校、私立幼稚園および各種学校	36	全 数	毎 年

監 査 委 員 費

37,448,129円

○ 監 査 委 員 費 (37,448,129円)

[監査事務局]

監査委員経費

1 青梅市監査委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 山 崎 定 利	識 見 を 有 す る 者	12.22再任
久 保 富 弘	市 議 会 議 員	

任期： 識見を有する者 平成30年12月22日～令和4年12月21日 ◎は代表監査委員
市議会議員 平成29年5月10日～平成31年4月30日

2 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検 査 日	検 査 対 象 月	検 査 日	検 査 対 象 月
4.26	29年度 2月分	10.29	30年度 8月分
5.28	〃 3月分	11.29	〃 9月分
6.26	29・30年度 4月分	12.27	〃 10月分
7.26	〃 5月分	1.28	〃 11月分
8.29	30年度 6月分	2.27	〃 12月分
9.28	〃 7月分	3.28	〃 1月分

3 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
企 画 部 〔 秘 書 広 報 課 〕 市 民 安 全 部 〔 防 災 課 〕 環 境 部 〔 清 掃 リ サ イ ク ル 課 〕	10. 9～12. 27 (説明の聴取 12. 14)	平成29年度(出納整理期間を含む。)に執行された補助金および交付金に関する事務
教 育 部 〔 教 育 総 務 課 〕 〔 学 務 課 〕 〔 指 導 室 〕 〔 教 育 指 導 担 当 〕	11. 30～ 2. 27 (説明の聴取 2. 4)	4月1日から9月30日までに執行された財務に関する事務

4 定期監査（工事）

監 査 の 対 象		実 施 期 間	監 査 の 範 囲	監 査 の 方 法
工 事 件 名	所 管 部 課			
青梅市新生涯学習 施設（仮称）新築 工事	教 育 部 社 会 教 育 課	11.14～ 1.28 （説明の聴取・ 現地調査 12.17）	監査対象工事の設計、 契約、施工等の状況	監査委員および技術 士（（一社）東京技術 士会へ業務委託）に よる書類審査および 現地調査
	総 務 部 施 設 課			
	総 務 部 総 務 契 約 課			

5 指定管理者監査

監 査 の 対 象			実 施 期 間	監 査 の 範 囲
公 の 施 設	指 定 管 理 者	所 管 部 課		
青梅市 自立センター	社会福祉法人 青梅市社会福祉事業団	健 康 福 祉 部 障がい者福祉課	8. 3～10.29 （説明の聴取 10.11）	平成29年度に執行され た公の施設の管理、 会計処理等に関する 事務

6 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実 施 期 間	審 査 対 象
6. 1～ 8.21 （説明の聴取 7.10）	平成29年度公営企業会計決算および資金不足比率 （青梅市病院事業）
6. 1～ 8.21 （説明の聴取 7.31）	平成29年度公営企業会計決算および資金不足比率 （青梅市モーターボート競走事業）
6.27～ 8.21 （説明の聴取 7.31～ 8. 2）	平成29年度一般会計・各特別会計決算、基金運用状況、実質赤字 比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率および 資金不足比率

7 各種会議

全国都市監査委員会、関東都市監査委員会および東京都市監査委員会の総会・研究会をはじめ各種会議に出席した。